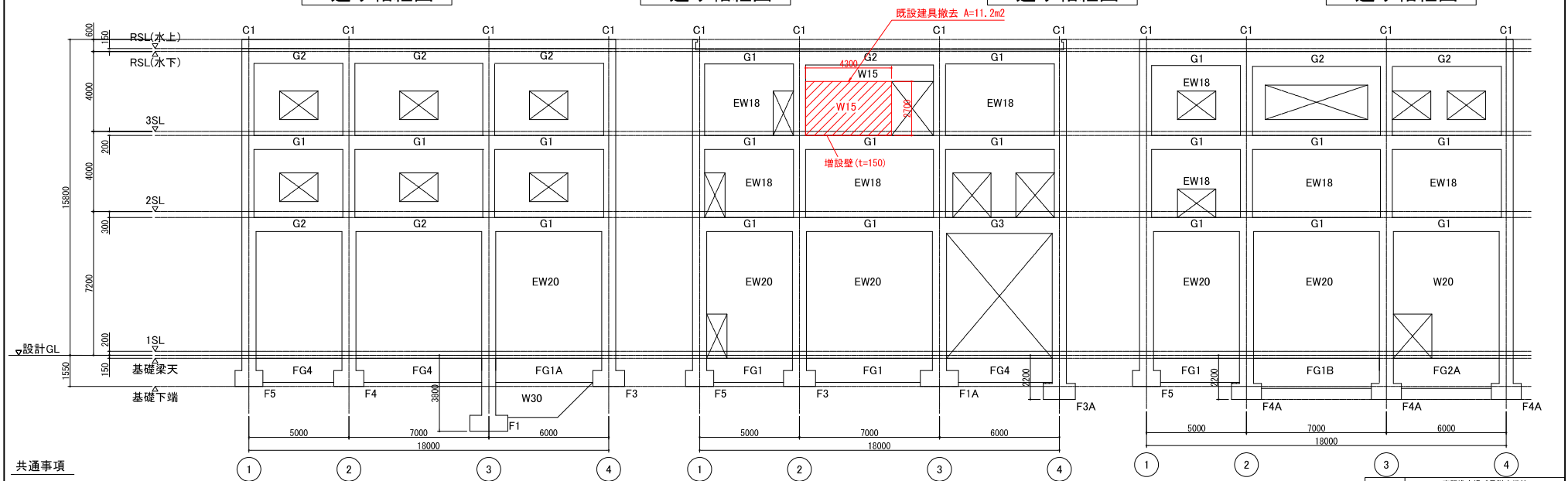


1通り軸組図

2通り軸組図

3通り軸組図

4通り軸組図



A通り軸組図

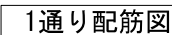
B通り軸組図

C通り軸組図

共通事項

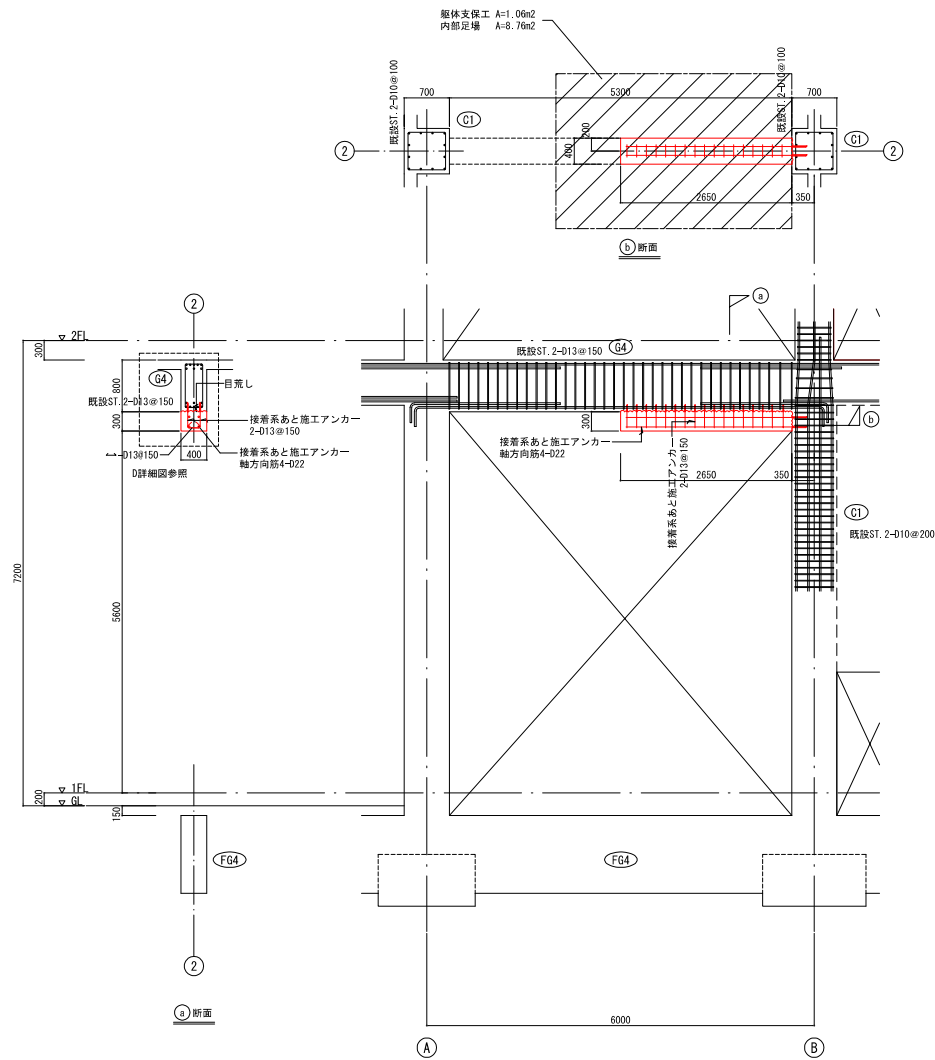
- 注) 特記なき限り下記による  
1. 壁はW18とする。  
2. 斜線は、フカシを示す。  
3. ※印は、増築用梁を示す。

工事名	東陽浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【耐震補強図-9】 軸組図		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮 尺	1/200 (A3) 1/100 (A1)	図面番号	2 / 33
会社名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		



注1) 部材位置及び既存鉄筋位置を確認の上、施工すること。

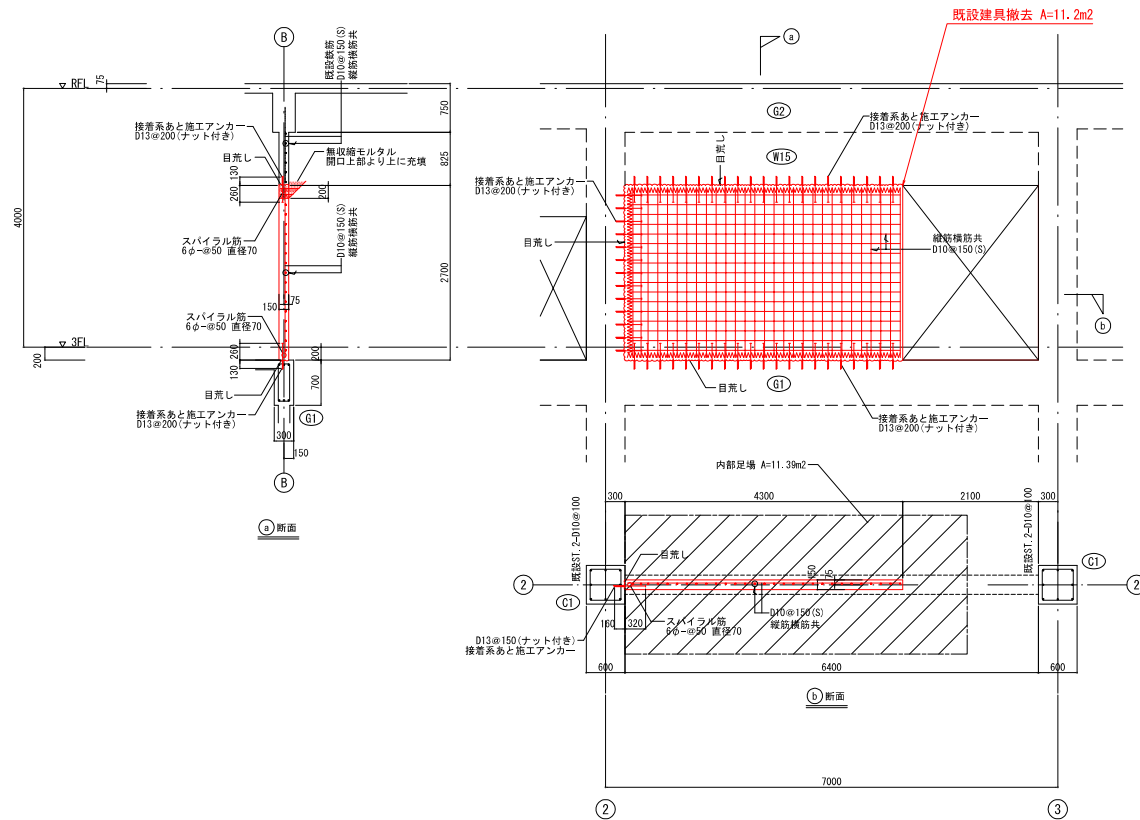
工事名	東原浄水場 2号脱水機棟 耐震補強工事及び劣化修繕工事		
図面名	【耐震補強図-10】 配筋詳細図(1)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮 尺	1/40(A1) 1/80(A3)	図面番号	3 / 33
企 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		



2通り配筋図

注1) 部材位置及び既存鉄筋位置を確認の上、施工すること。

工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【耐震補強図-11】 配筋詳細図 (2)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	4 / 33
会社名	春日那珂川水道企業団		

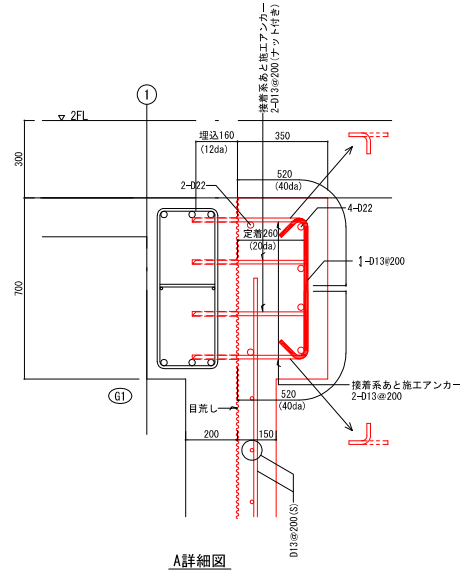


B通り配筋図

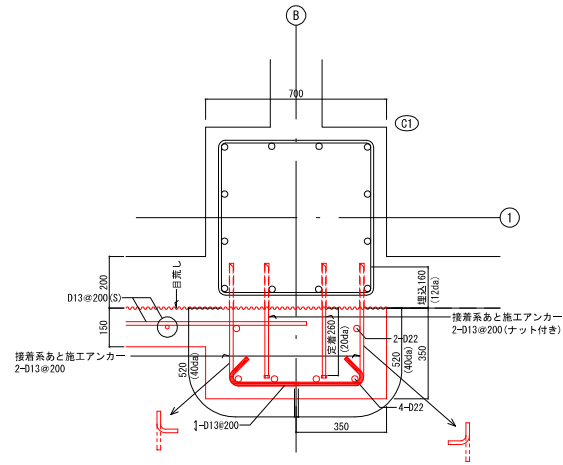
- ・特記無き限り下記による。
- 1. 鉄筋ピッチの末尾数字  
S: シングル  
D: ダブル  
TD: 千鳥ダブル
- 2. 無収縮モルタルは圧入とし、型枠に圧入孔及びエア抜き孔を設ける事。

注1) 部材位置及び既存鉄筋位置を確認の上、施工すること。

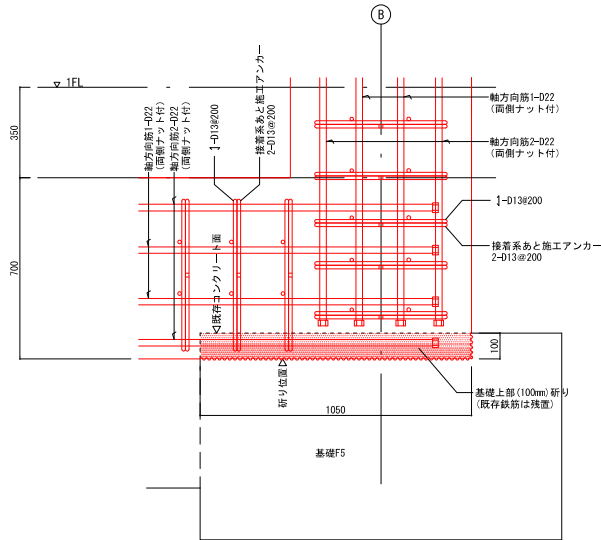
工事名	東陽浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び省化補修工事		
図面名	【耐震補強図-12】 配筋詳細図 (3)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	5 / 33
会社名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		



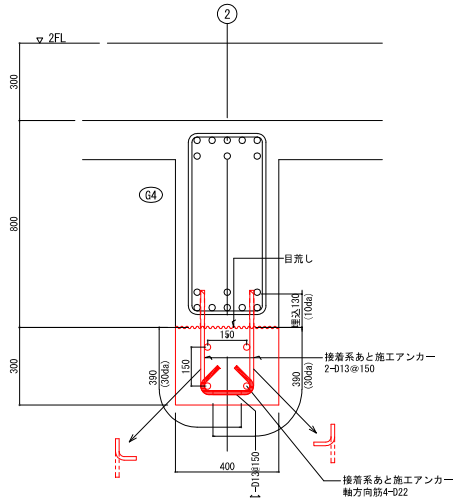
A詳細図



B詳細図

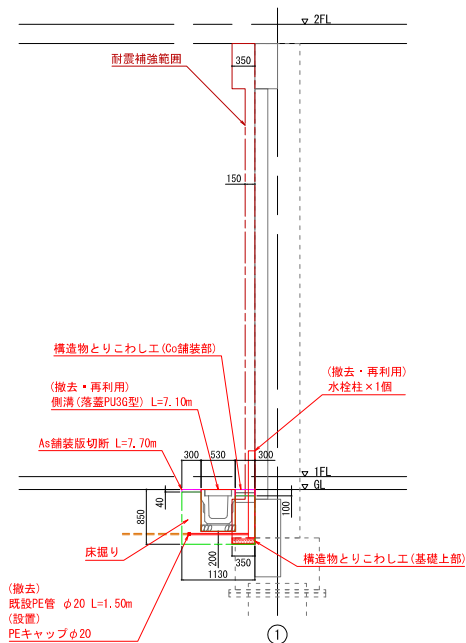
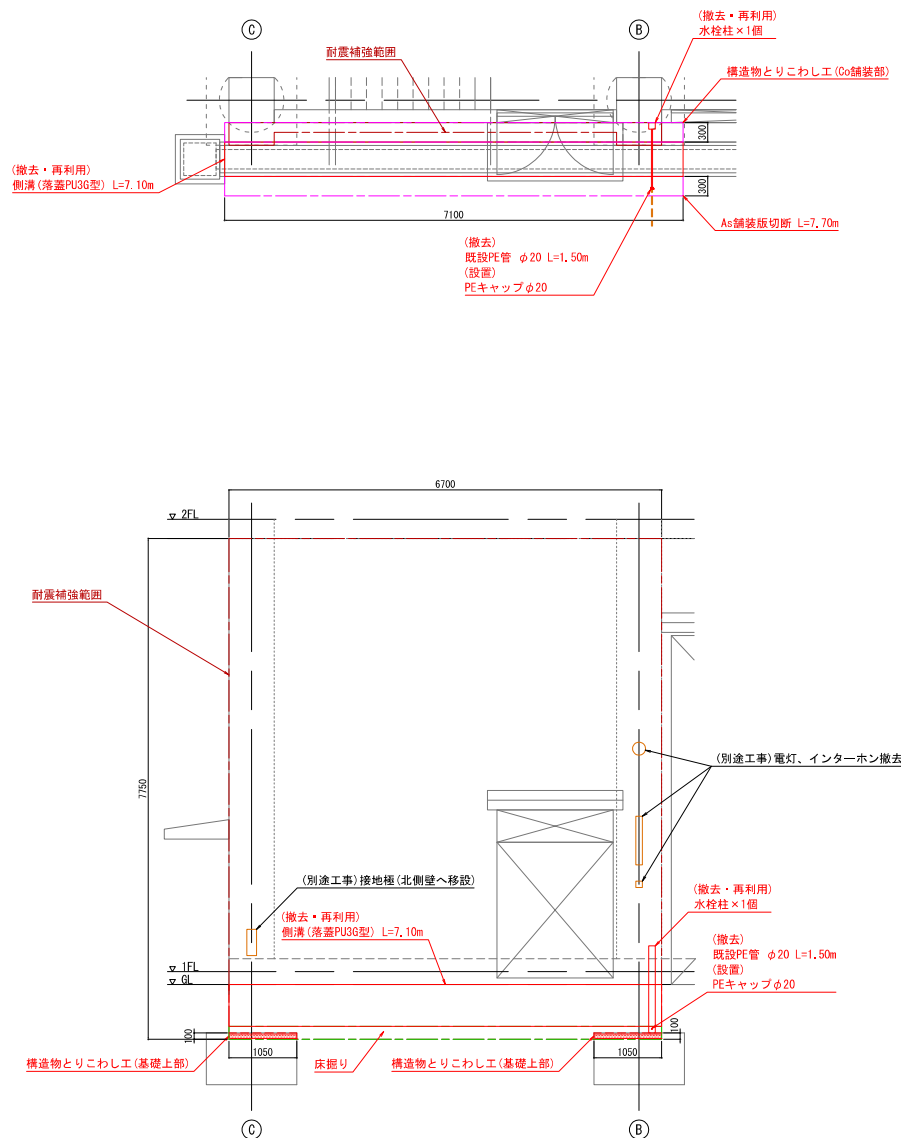


C詳細図



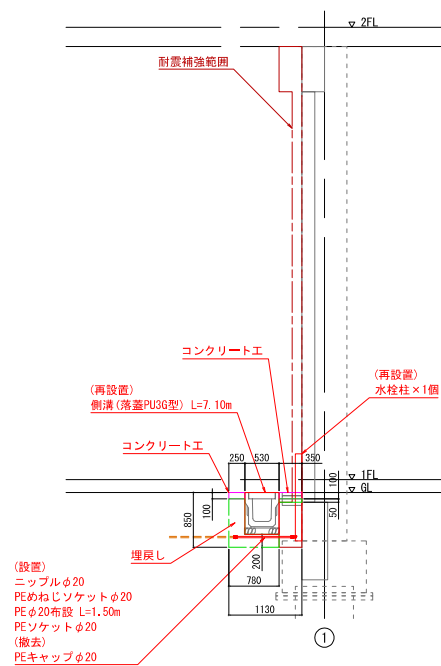
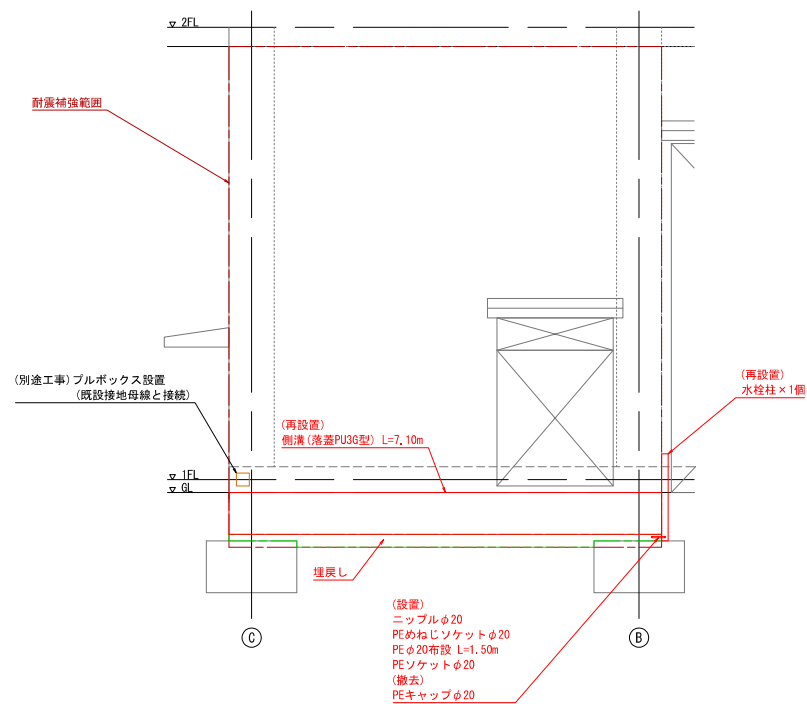
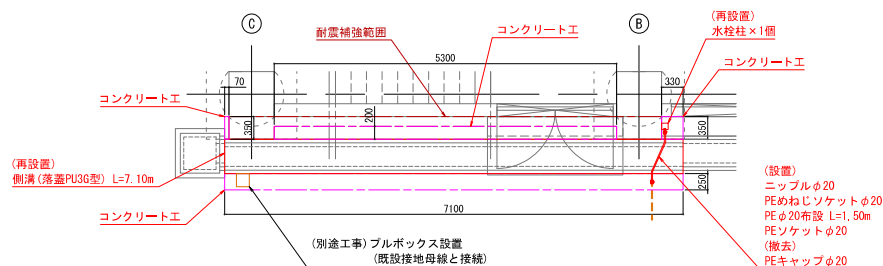
D詳細図

工 事 名	東国浄水場 2号取水構構 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図 面 名	【耐震補強図-13】 配筋詳細図 (4)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮 尺	1/10 (A1) 1/20 (A3)	図面番号	6 / 33
食 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		



1通り平断面図 (撤去)

工 事 名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図 面 名	【耐震補強図-14】 1通り平断面図 (撤去)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	7 / 33
食 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		



1通り平断面図 (更新)

工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【耐震補強図-15】 1通り平断面図 (更新)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	8 / 33
会社名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

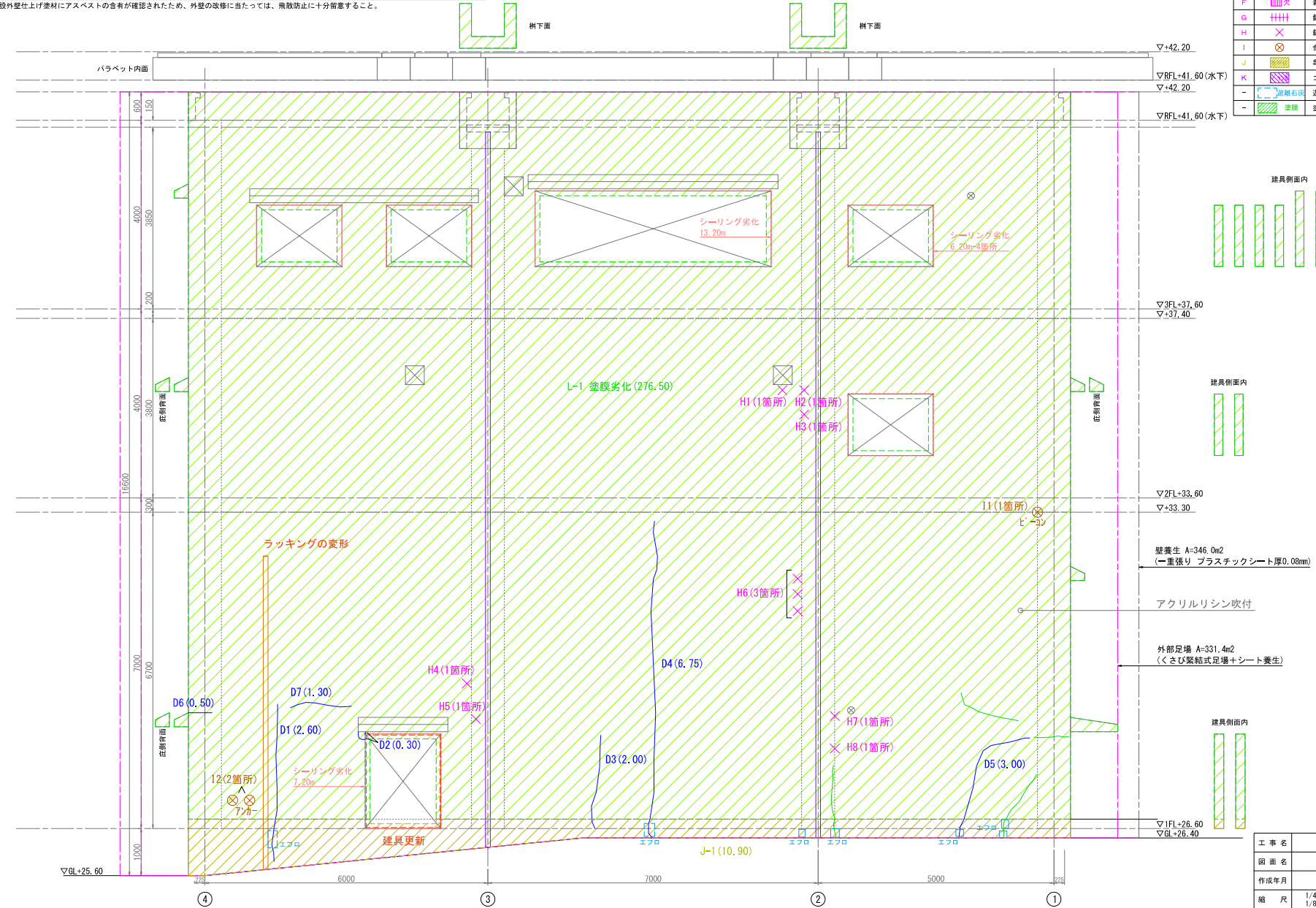


補修数量集計				補修内容	
事前調査	全面 (CAD測定)	= 299.6m <sup>2</sup>		目録+打診+マーキング+計測	
劣化部分の除去	①-⑦	= 10.9m <sup>2</sup>		サンダー掛け	
ひび割れ 幅0.2mm以上	⑧-⑩	= 16.5m		自動式低圧樹脂注入工法(ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)	
鉄筋露出・金網露出	⑪-⑫	= 13箇所		200mm厚はつり金網+掛け+⑪-⑫の系統金網塗り+鉄筋の塗り(金ごと 厚20mm)	
モルタル面の劣化	⑬-⑭	= 10.9m <sup>2</sup>		ポリマーセメント系複合塗材塗り+樹脂入りモルタル塗塗り工法(けい酸入 厚3.0mm程度)	
塗膜の劣化	⑮	= 276.2m <sup>2</sup>		水洗い(デッキブラシ)+⑮-⑯の系統金網塗り+可とう形改修塗材RE(厚付け ふっ素)	
シーリング劣化	⑰	= 45.2m		既設シーリング除去+シーリング(家産シリコン20+10)	
アルミ製建具の更新	= 1箇所			既設建具除去+建具更新(両開きアルミ横戸1600×2000)	
ラッキングの変形	= 1箇所			既設保温除去(変形部)+保温工(φ100 t=1.0m)	

※ 既設外壁仕上り塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

仮設数量集計				仮設内容	
外部足場	外壁H≧2.0m (CAD測定)	= 1133.8m <sup>2</sup>		くさび緊結式足場(手すり先行方式)H<20.0m(φ900mm)+災害防止(防災シート張り)	
	目録+打診+マーキング+計測	= 71.1m		最上部安全手すり	
床養生	外部足場+外壁 (CAD測定)	= 100.0m <sup>2</sup>		二重張り プラスチックシート厚0.15mm	(石積含有仕上り塗材の除去作業に係る)
壁養生	外部足場+外壁 (CAD測定)	= 1191.3m <sup>2</sup>		二重張り プラスチックシート厚0.08mm	(石積含有仕上り塗材の除去作業に係る)

符号	記号	損傷部名称	単位
A	⊗	モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B	⊗	タイル浮き	m <sup>2</sup>
C	—	ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D	—	ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E	—	ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F	⊗	剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G	+++	鉄筋露出箇所	m
H	×	鉄筋腐蝕箇所	箇所
I	⊗	金属腐所	箇所
J	⊗	亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K	⊗	コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
L	⊗	遊離石灰	-
M	⊗	塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



北側立面図

S=1/40

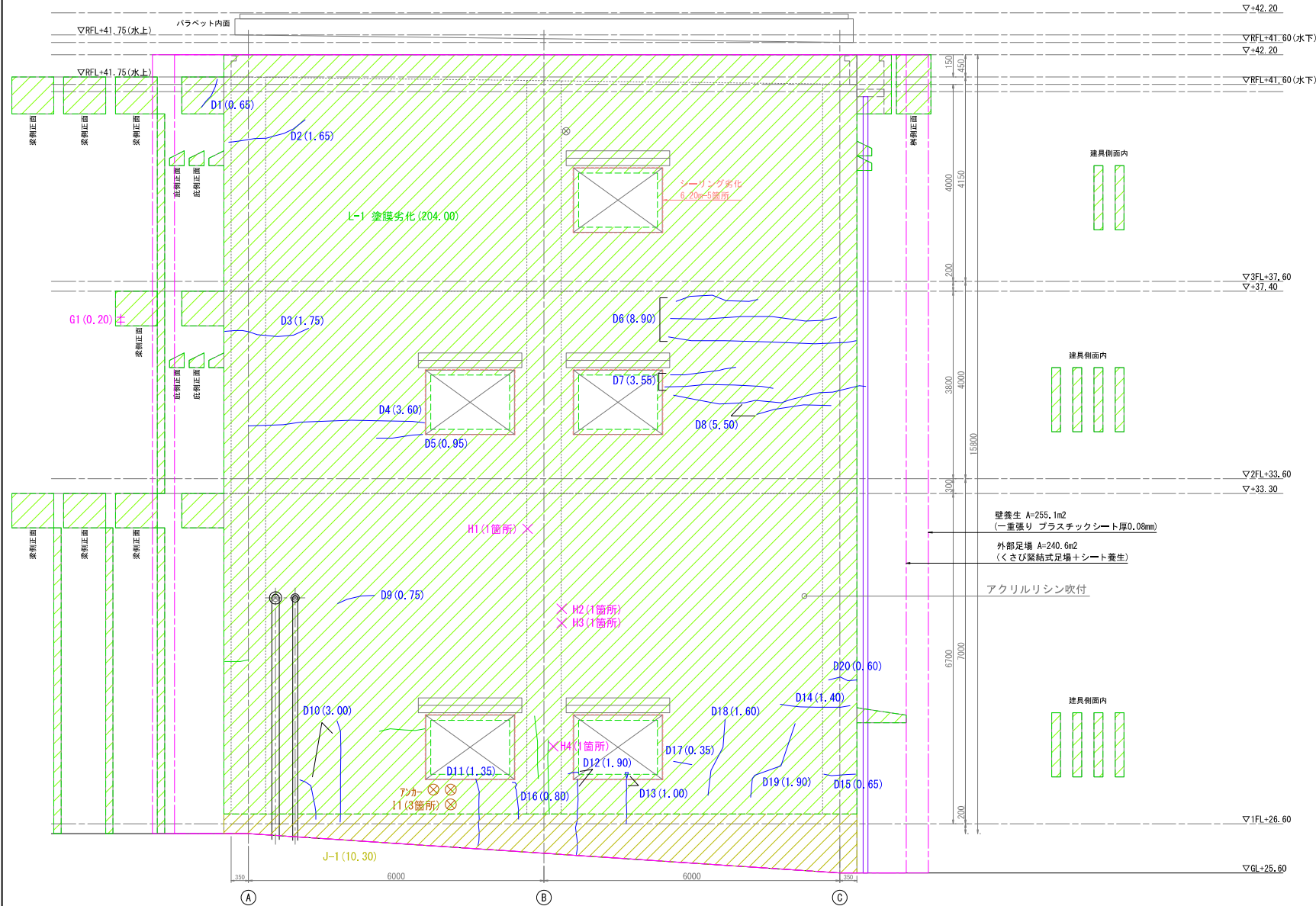
工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-1】 2号取水機棟立面図(1)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	9 / 33
会社名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		





補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	=220.7m <sup>2</sup>	目録+打診+マーキング+計測
劣化部分の除去	①-①	= 10.3m <sup>2</sup>	サンダー掛け
ひび割れ 幅0.2mm以上	②-②	= 41.9m	自動式低圧樹脂注入工法(ひび割れ幅1.0mm程度 Co厚300mm程度)
鉄筋露出	③-③	= 0.2m	32カ所(面はつり+ササ-掛け+8.17-むひ系統合素材塗り+土塗り)塗り(金こて 厚20mm)
鉄筋露出 金属露出	④-④	= 7箇所	32カ所(面はつり+ササ-掛け+8.17-むひ系統合素材塗り+土塗り)塗り(金こて 厚20mm)
モルタル面の劣化	⑤-⑤	= 10.3m <sup>2</sup>	ポリマーセメント系複合素材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法(けい砂入 厚3.0mm程度)
塗膜の劣化	⑥-⑥	=204.0m <sup>2</sup>	水洗い(デッキブラシ)+8.17-むひ系統合素材塗り+可とう形改修素材RE(厚付け ふっ素)
シーリング劣化	⑦-⑦	= 31.0m	既設シーリング撤去+シーリング(家庭シリコン20x10)

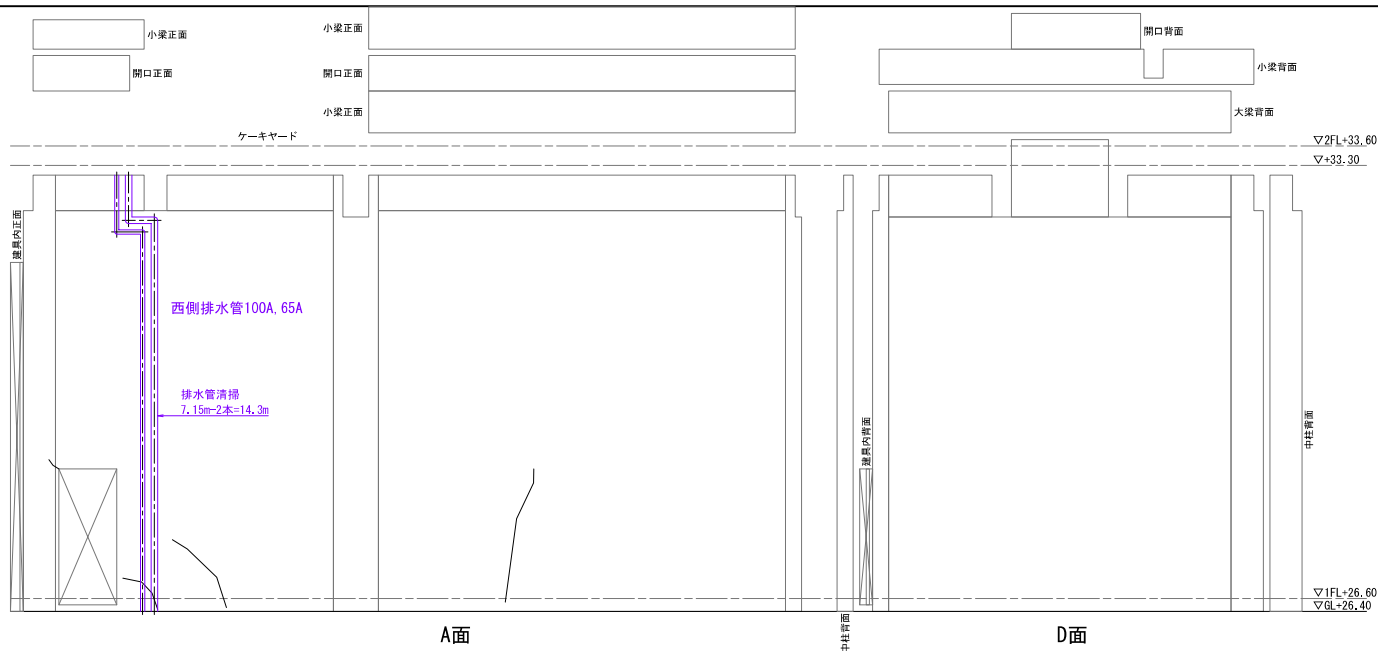
※ 既設外壁仕上げ素材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。



東側立面図 S=1/40

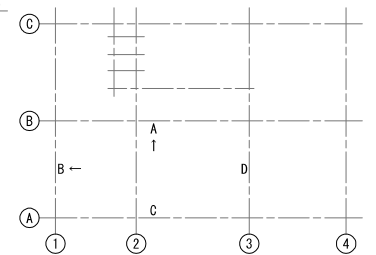
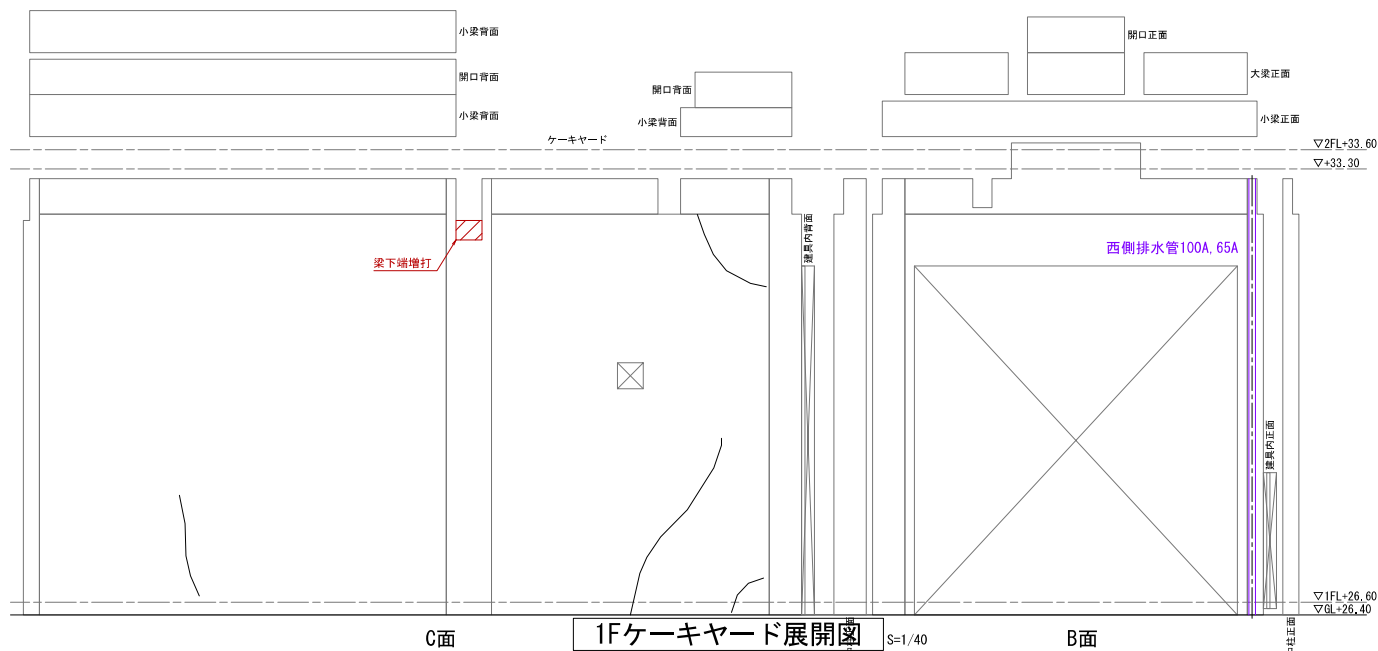
符号	記号	損傷部名称	単位
A	⊕	モルタル浮き	㎡
B	⊕	タイル浮き	㎡
C	—	ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D	—	ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E	—	ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F	⊕	剥離・欠損	箇所・㎡・m
G	⊕	鉄筋露出	m
H	⊕	鉄筋露出箇所	箇所
I	⊕	金属箇所	箇所
J	⊕	亀甲状ひび割れ	㎡
K	⊕	コンクリートのジャンカ	㎡
-	⊕	遊離石灰	-
-	⊕	塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-4】 2号取水機棟立面図 (4)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	12 / 33
会社名	春日那珂川水道企業団		
事業者名	春日那珂川水道企業団		



符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	㎡
B		タイル浮き	㎡
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・㎡・m
G		鉄筋露装表	m
H		鉄筋露装箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	㎡
K		コンクリートのジャンカ	㎡
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

補修数量集計	補修内容
事前調査	全画 (CAD測定) = - m <sup>2</sup> 目視+打診+マーキング+計測
排水管清掃	= 14.3m 管まよ洗浄工 (管径800mm未満)

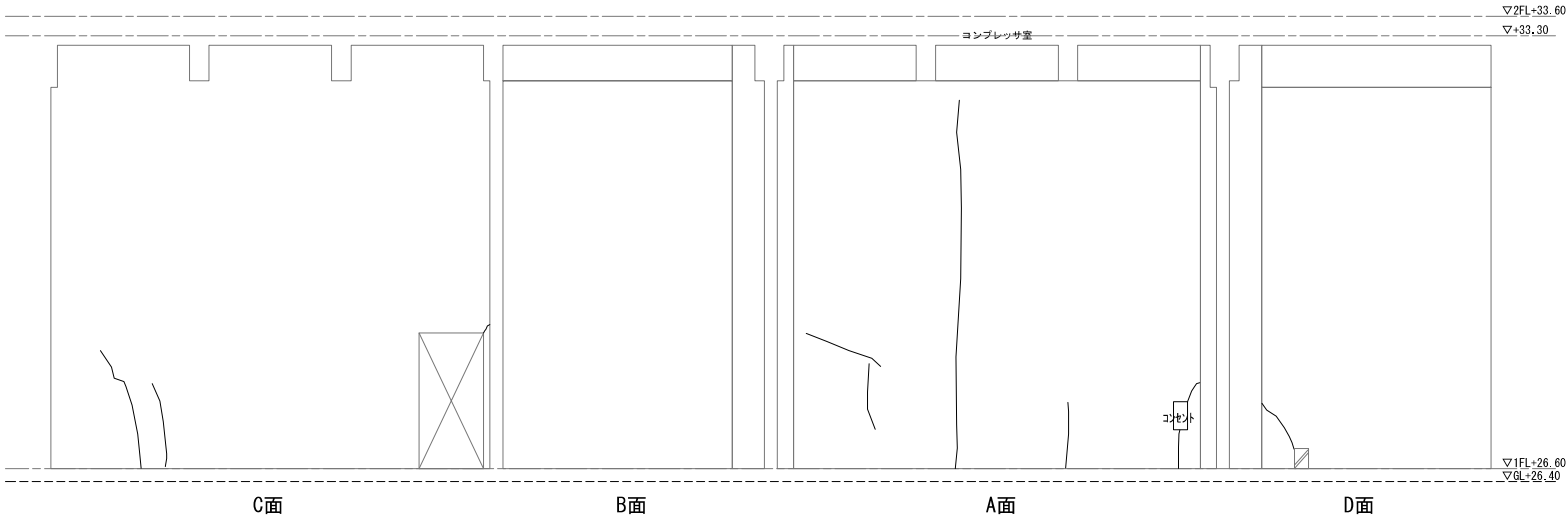


工事名	東園浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事
図面名	【劣化補修図-5】 2号取水機棟展開図 (1)
作成年月	令和 8 年 1 月
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)
図面番号	13 / 33
会社名	
事業者名	春日那珂川水道企業団

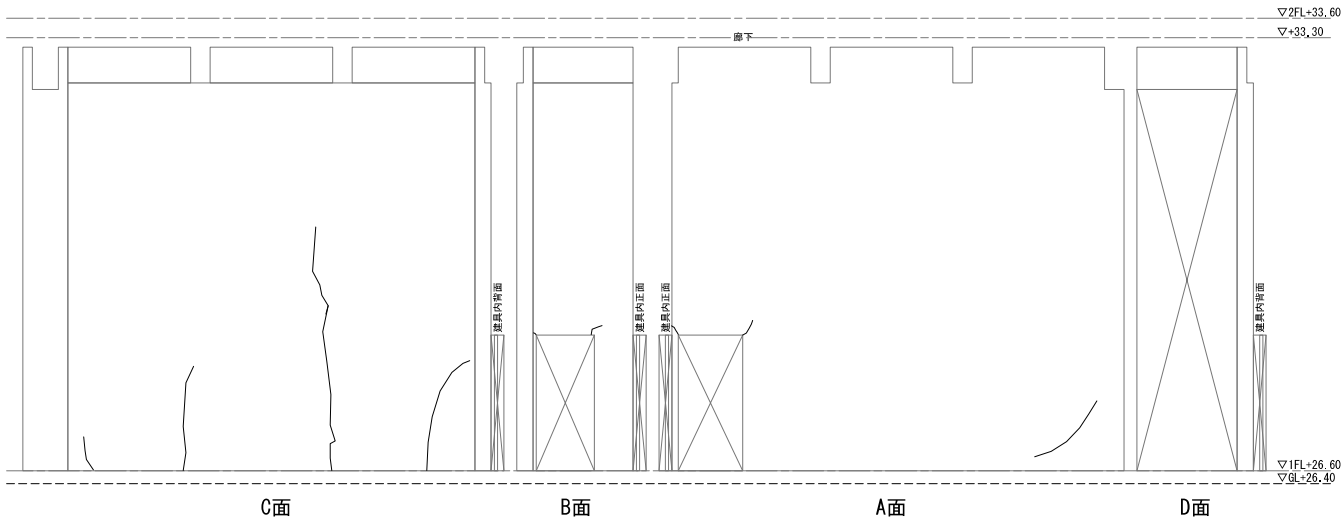


補修数量集計	補修内容
事前調査	全画 (CAD測定) = - n2 目視・打診・マーキング・計測

符号	記号	損傷部名称	単位
A	モルタル浮き	モルタル浮き	㎡
B	タイル浮き	タイル浮き	㎡
C	ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D	ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E	ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F	剥離・欠損	剥離・欠損	箇所・㎡・m
G	鉄筋露出	鉄筋露出	m
H	鉄筋腐蝕箇所	鉄筋腐蝕箇所	箇所
I	金属腐所	金属腐所	箇所
J	亀甲状ひび割れ	亀甲状ひび割れ	㎡
K	コンクリートのジャンカ	コンクリートのジャンカ	㎡
-	遊離石灰	遊離石灰	-
-	塗膜剥がれ・塗膜浮き	塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



1Fコンプレッサ室展開図 S=1/40

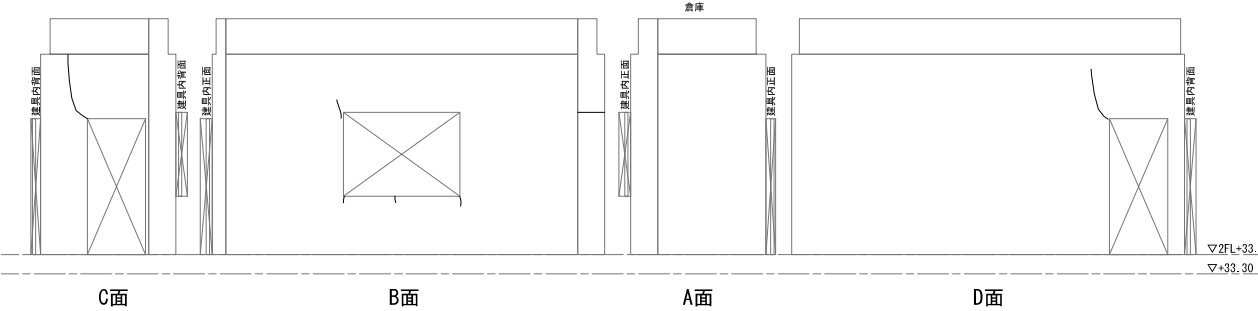


1F廊下展開図 S=1/40

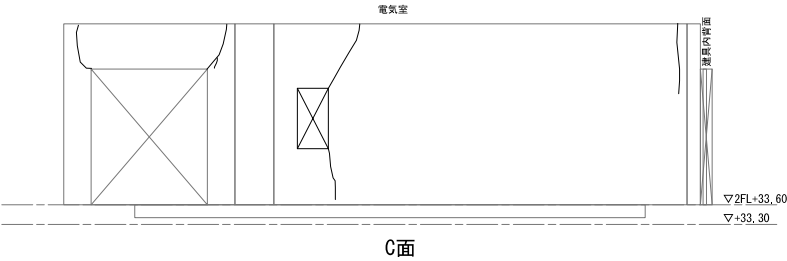
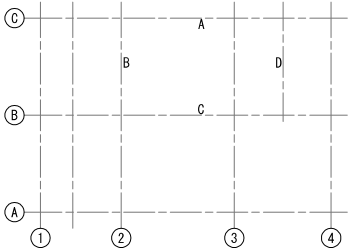
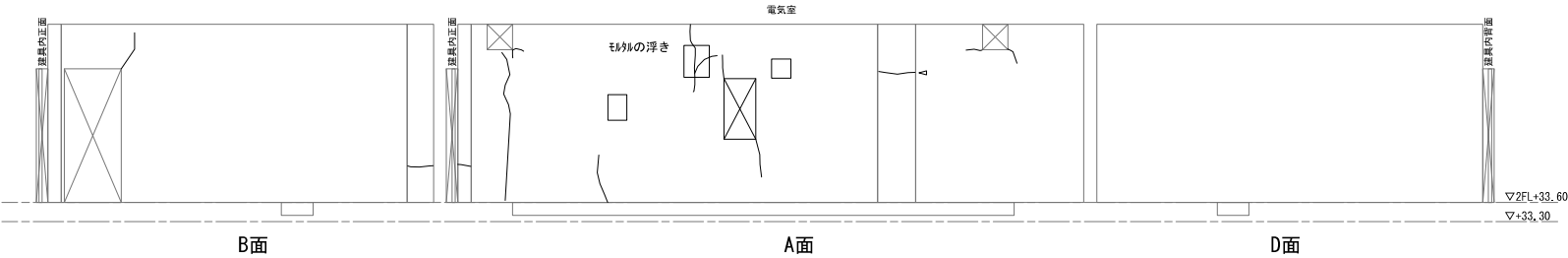
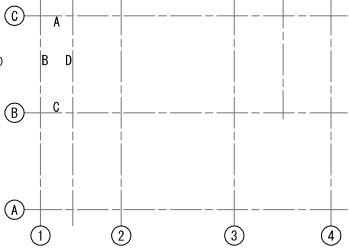
工事名	東園浄水場 2号取水機械 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-7】 2号取水機械展開図(3)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	15 / 33
会社名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計	補修内容
事前調査	全画 (CAD測定) = - m2
	目録・打設・マーキング・計測

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B		タイル浮き	m <sup>2</sup>
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G		鉄筋露装表	m
H		鉄筋露装箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K		コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



2F西倉庫展開図 S=1/40



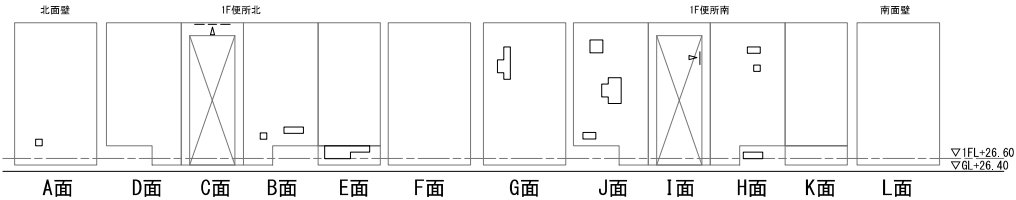
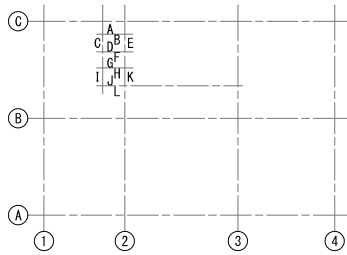
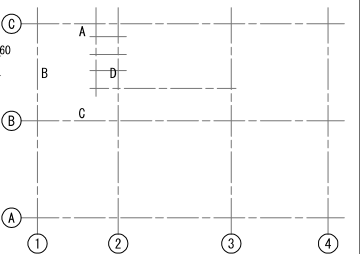
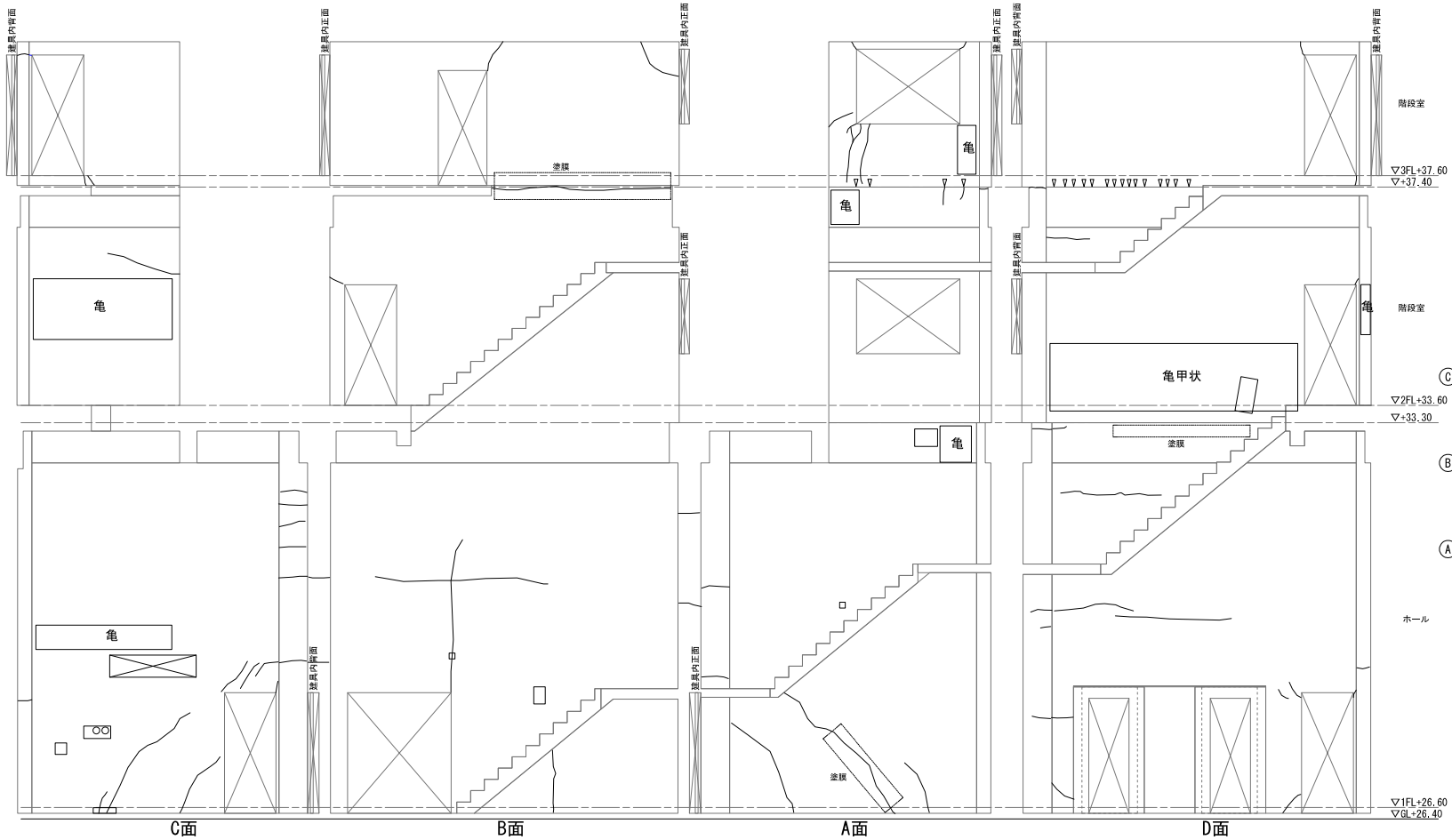
2F電気室展開図 S=1/40

工 事 名	東園浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-8】 2号取水機棟展開図 (4)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	16 / 33
食 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		



補修数量集計	補修内容
事前調査	全画 (CAD測定) = - m2
	目録+打金+マーキング+計測

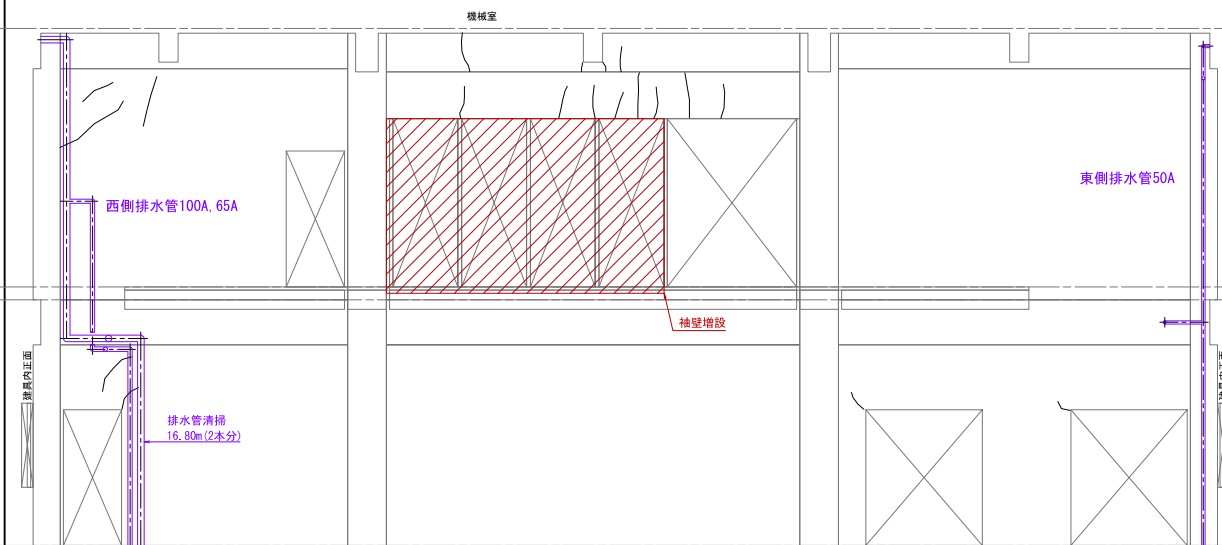
符号	記号	損傷部名称	単位
A	モルタル浮き	モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B	タイル浮き	タイル浮き	m <sup>2</sup>
C	ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D	ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E	ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F	剥離・欠損	剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G	鉄筋露出	鉄筋露出	m
H	鉄筋腐蝕箇所	鉄筋腐蝕箇所	箇所
I	金属箇所	金属箇所	箇所
J	亀甲状ひび割れ	亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K	コンクリートのジャンカ	コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
-	遊離石灰	遊離石灰	-
-	塗膜剥がれ・塗膜浮き	塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



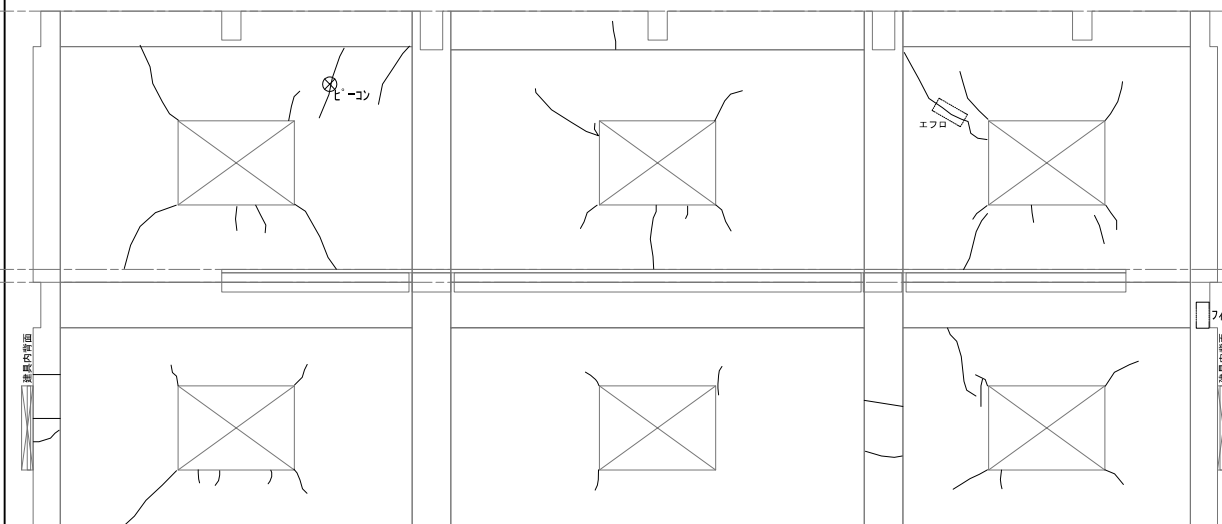
1~3Fホール展開図 S=1/40

工事名	東園浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事
図面名	【劣化補修図-9】 2号取水機棟断面図 (5)
作成年月	令和 8 年 1 月
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)
図面番号	17 / 33
会社名	
事業者名	春日那珂川水道企業団

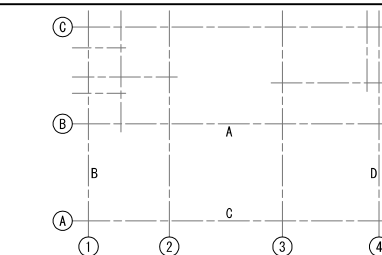
補修数量集計		補修内容
事前調査	全量 (CAD測定) = - m2	目視・打診・マーキング・計測
排水管清掃	= 26.0m	管きょ洗浄工 (管径800mm未満)



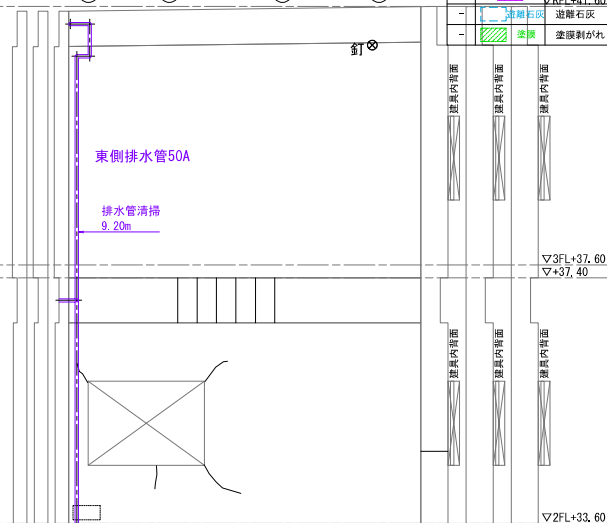
A面



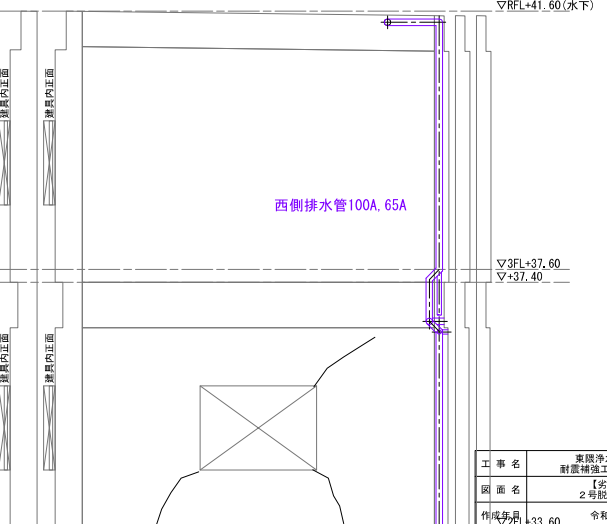
C面



符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m
B		タイル浮き	m
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20～1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剝落・欠損	箇所・㎡・m
G		鉄筋腐蝕長	m
H		鉄筋腐蝕箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	m
K		コンクリート剥離	m
L		変質	m
M		変質剥がれ・変質浮き	m



D面

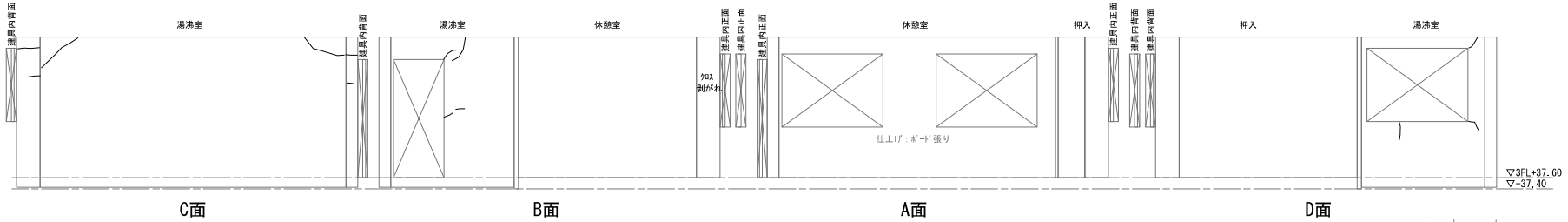


B面

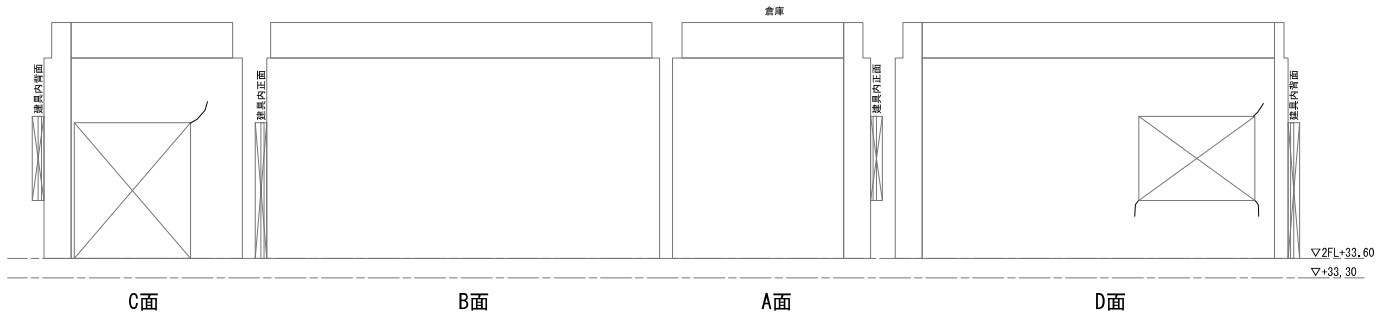
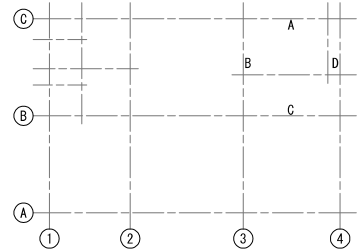
昭 和 年 表 冊 計	工事名	東環浄水場 2号脱水機機 耐震補強工事及び劣化補修工事		
	図面	【劣化補修図-10】 2号脱水機機架閉図(6)		
	作成年月	33.60	令和 8 年 1 月	
	図面番	30-1/40(A1) 1/80(A3)	図面番号	18 / 33
	製 社 名			
	事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計	補修内容
事前調査	全画 (CAD測定) = - n2 目視+打診+マーキング+計測

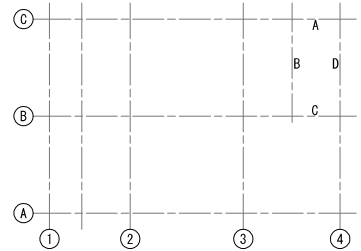
符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	㎡
B		タイル浮き	㎡
C		ひび割れ (間隔 0.20m未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20~1.0m未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0m以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・㎡・m
G		鉄筋露装表	m
H		鉄筋露装箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	㎡
K		コンクリートのジャンカ	㎡
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



3F休憩室展開図 S=1/40



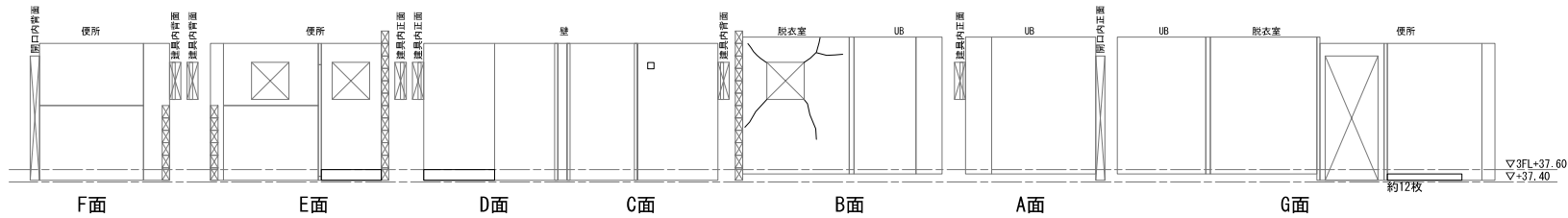
2F東倉庫展開図 S=1/40



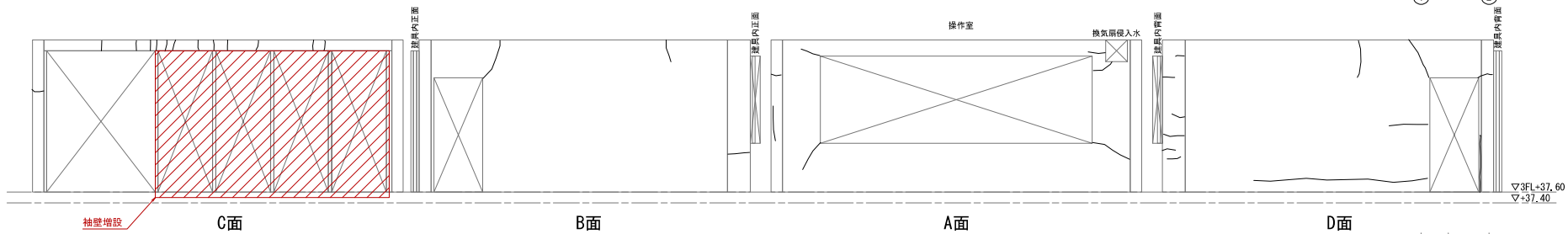
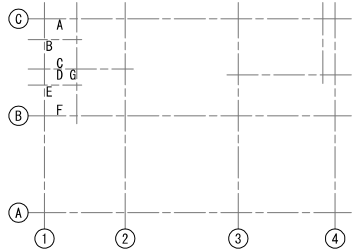
工事名	東園浄水場 2号脱水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-11】 2号脱水機棟展開図(7)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	19 / 33
会社名	春日那珂川水道企業団		
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計	補修内容
事前調査	全画 (CAD測定) = - m2
	目録・打設・マーキング・計測

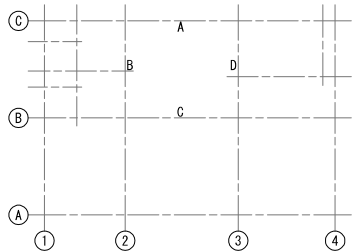
符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B		タイル浮き	m <sup>2</sup>
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G		鉄筋暴露長	m
H		鉄筋暴露箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K		コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



3F 便所展開図 S=1/40



3F 操作室展開図 S=1/40



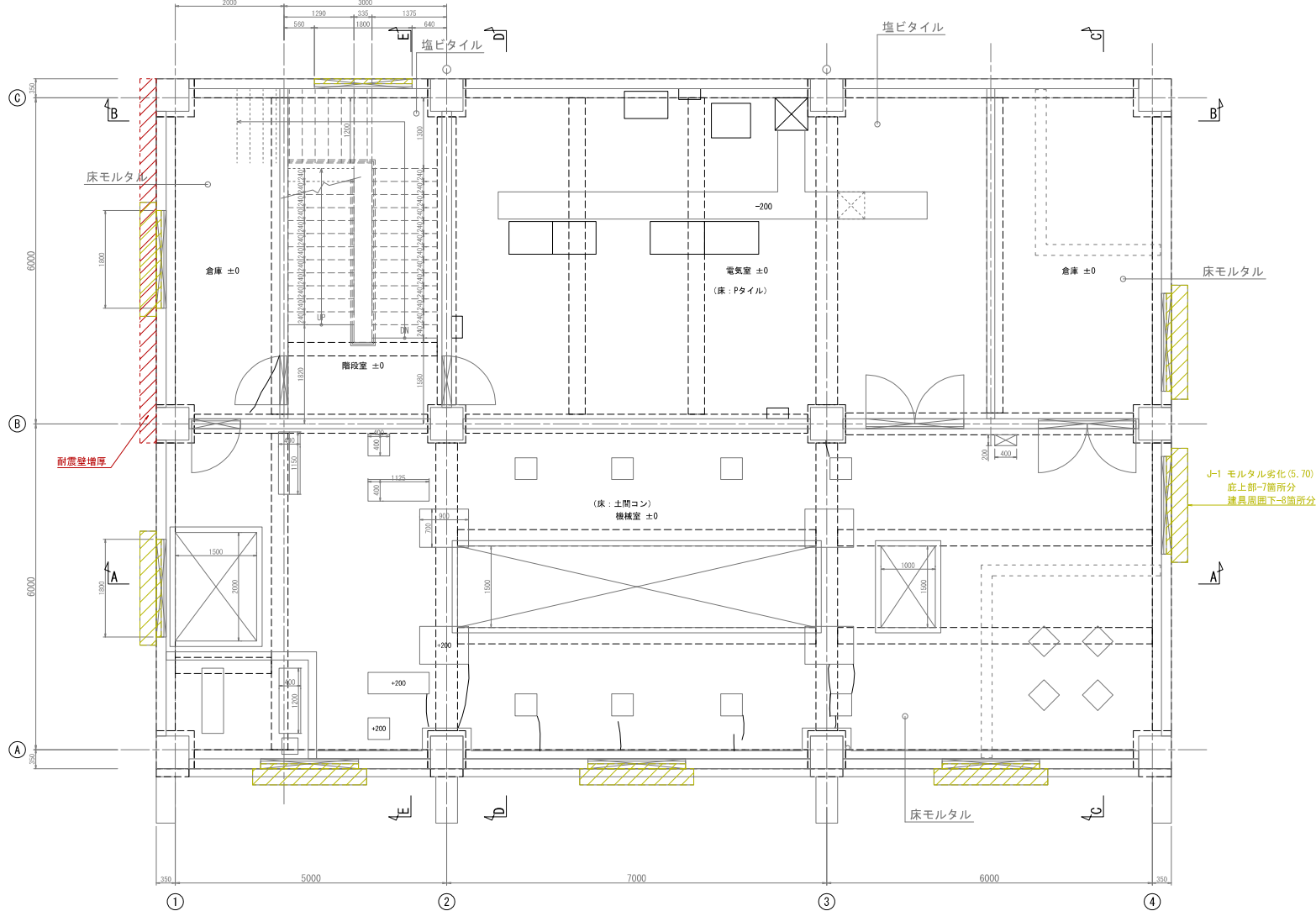
工事名	東国浄水場 2号脱水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-12】 2号脱水機棟展開図 (8)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	20 / 33
会社名	春日那珂川水道企業団		
事業者名	春日那珂川水道企業団		



補修数量集計			補修内容
事前調査	全画 (CAD測定)	= 5.7m <sup>2</sup>	目視+打診+マーキング+計測
劣化部分の除去	J-1	= 5.7m <sup>2</sup>	サンダー掘削
モルタル面の劣化	J-1	= 5.7m <sup>2</sup>	ポリマーセメント系複合素材塗り+樹脂入りモルタル薄塗り工法 (けい砂入 厚3.0mm程度)

※ 既設外壁仕上り塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B		タイル浮き	m <sup>2</sup>
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G		鉄筋露出	m
H		鉄筋腐蝕箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K		コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



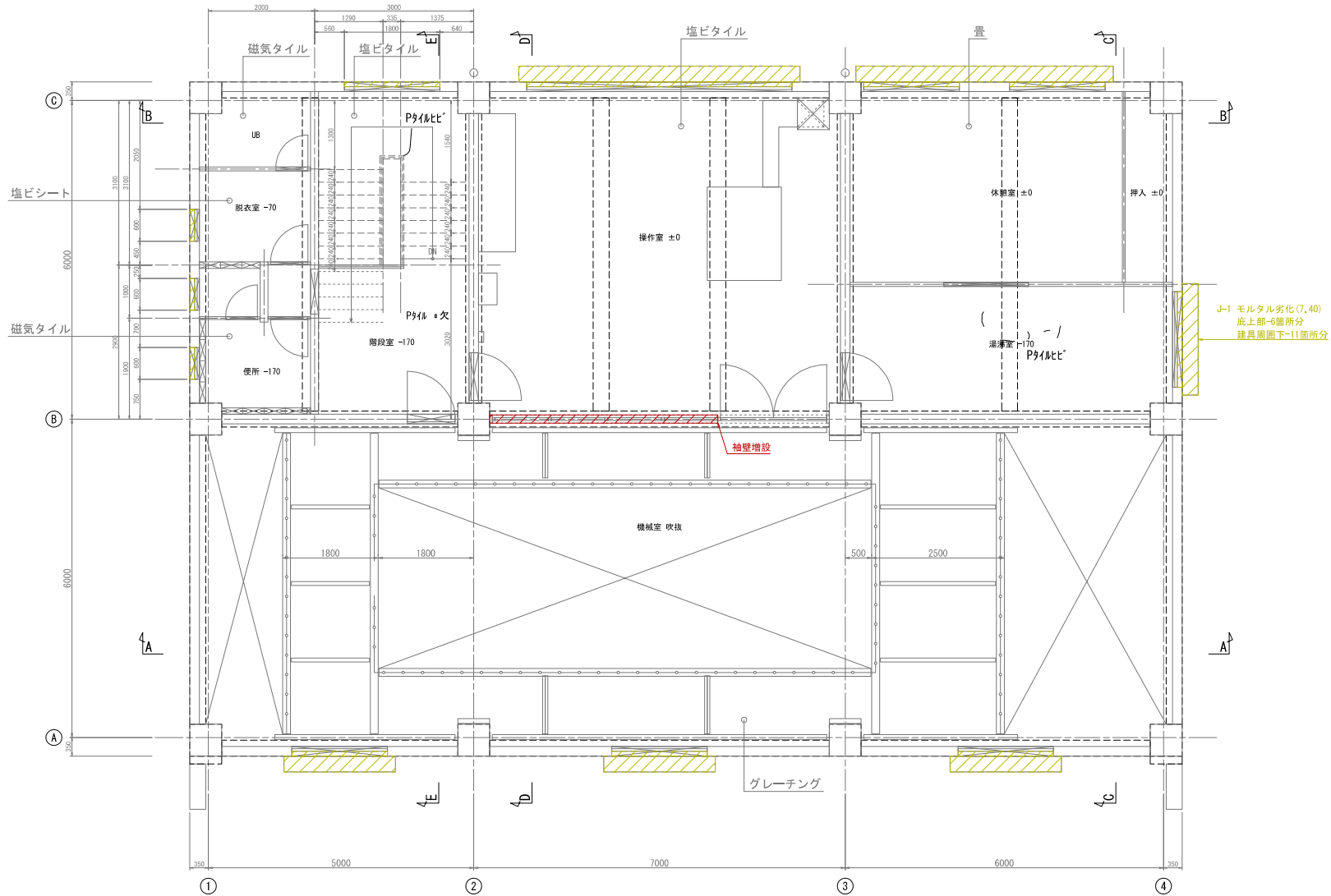
2F平面図 S=1/40

工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-14】 2号取水機棟平面図(2)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	22 / 33
会社名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (GAD測定)	= 7.4m <sup>2</sup>	目視・打診・マーキング・計測
劣化部分の除去	J-1	= 7.4m <sup>2</sup>	サンダー掘削
モルタル面の劣化	J-1	= 7.4m <sup>2</sup>	ポリマーセメント系複合素材塗り・樹脂入りモルタル薄塗り工法 (けい砂入 厚3.0mm程度)

※ 既設外壁仕上げ塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B		タイル浮き	m <sup>2</sup>
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G		鉄筋露出	m
H		鉄筋腐蝕箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K		コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



3F平面図

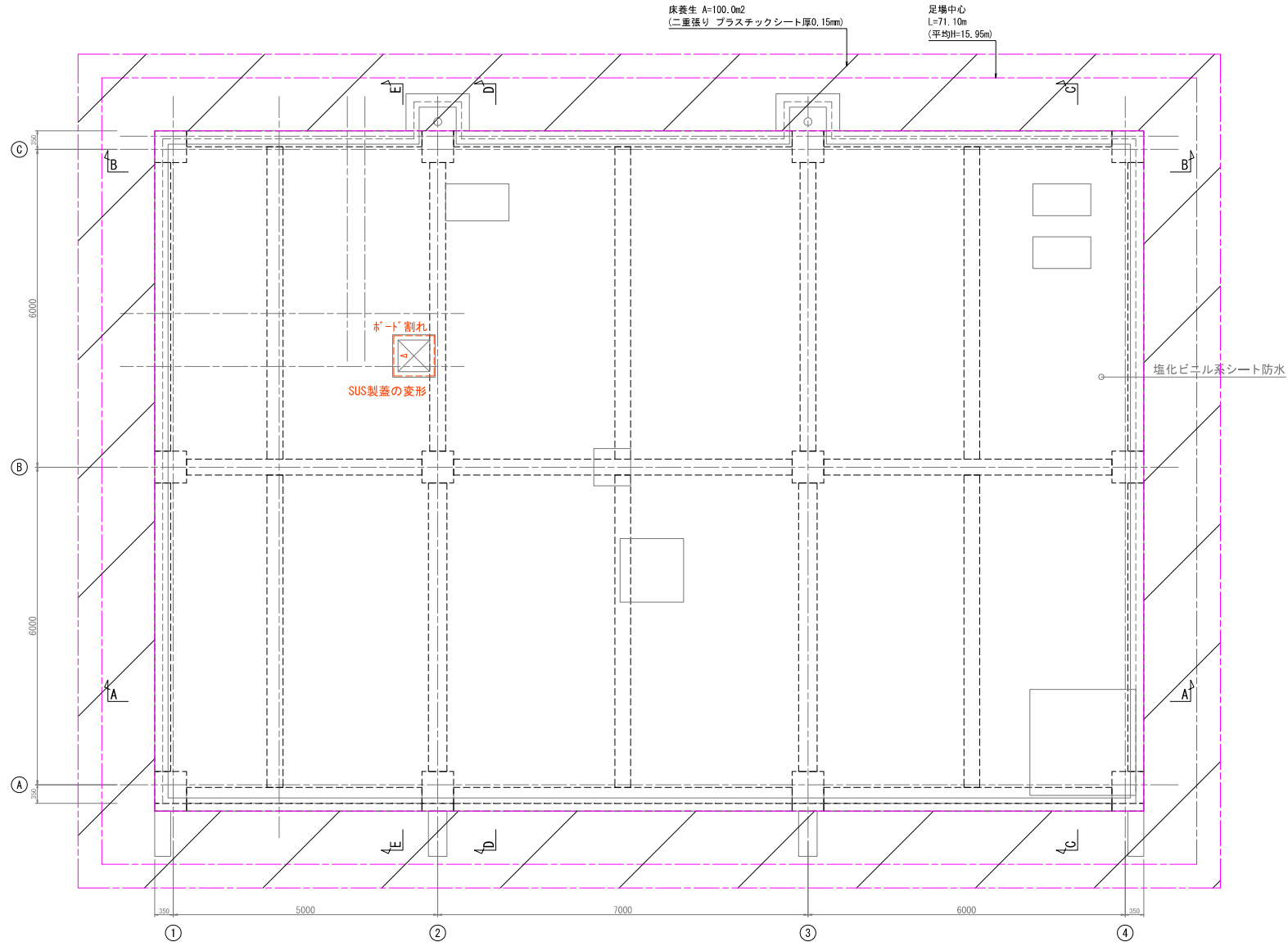
S=1/40

工事名	東園浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-15】 2号取水機棟平面図(3)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	23 / 33
会社名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (GAD測定)	= - m2	目視+打診+マーキング+計測
ボード割れ	= 1箇所		□600×900石膏ボード 1枚
SUS製蓋の変形	= 1箇所		蓋交換 (SUS製かぶせ蓋600×600)

※ 既設外壁仕上げ塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	㎡
B		タイル浮き	㎡
C		ひび割れ (間隔 0.20m未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20～1.0m未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0m以上)	m
F		剝離・欠損	箇所・㎡・m
G		鉄筋曝露長	m
H		鉄筋曝露箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	㎡
K		コンクリートのジャンカ	㎡
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



RF平面図

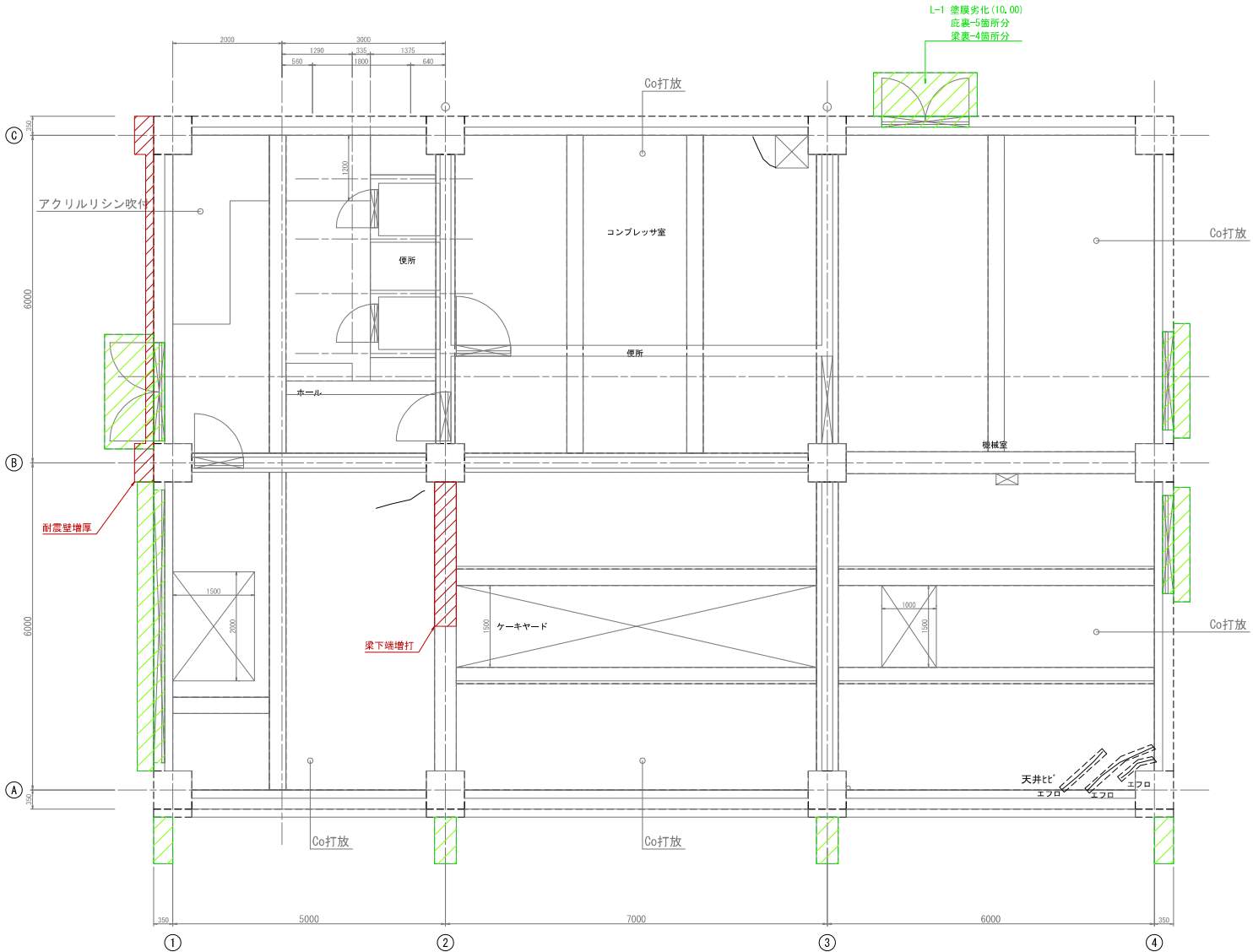
S=1/40

工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-16】 2号取水機棟平面図 (A)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	24 / 33
会社名	春日那珂川水道企業団		
事業者名	春日那珂川水道企業団		



補修数量集計		補修内容
事前調査	全面 (CAD測定)	目視・打診・マーキング・計測
塗膜の劣化	L-1	水洗い(デッキブラシ)・高圧洗浄(高圧洗浄機)・高圧洗浄機(高圧洗浄機)
劣化の劣化	L-1	水洗い(デッキブラシ)・高圧洗浄(高圧洗浄機)・高圧洗浄機(高圧洗浄機)

※ 既設外壁仕上り塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。



1F天井伏図 S=1/40

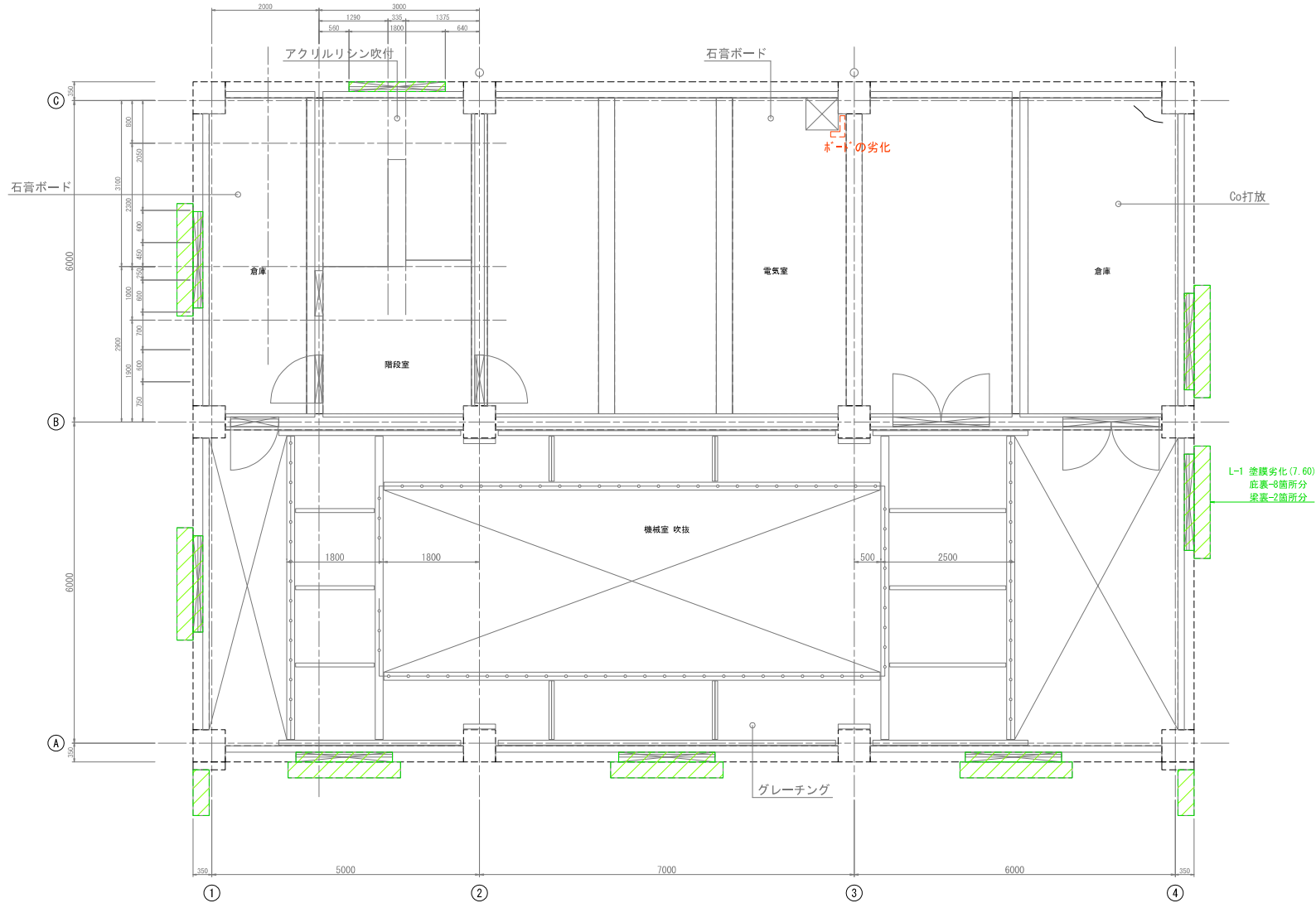
符号	記号	損傷部名称	単位
A	モルタル浮き	モルタル浮き	㎡
B	タイル浮き	タイル浮き	㎡
C	ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D	ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E	ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F	剥離・欠損	剥離・欠損	箇所・㎡・m
G	鉄筋露出	鉄筋露出	m
H	鉄筋腐蝕箇所	鉄筋腐蝕箇所	箇所
I	金属腐蝕	金属腐蝕	箇所
J	亀甲状ひび割れ	亀甲状ひび割れ	㎡
K	コンクリートのジャンカ	コンクリートのジャンカ	㎡
-	遊離石灰	遊離石灰	-
-	塗膜	塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-17】 2号取水機棟伏図 (1)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	25 / 33
会社名	春日那珂川水道企業団		
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (GAD測定)	= 7.6m <sup>2</sup>	目視+打診+マーキング+計測
塗膜の劣化	L-1	= 7.6m <sup>2</sup>	水洗い(デッキブラシ)+※リマージ系接着剤材塗り+可とう形改修塗材RE (厚付け ふっ素)
ボード割れ		= 1箇所	□450×900石膏ボード 1枚

※ 既設外壁仕上げ塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B		タイル浮き	m <sup>2</sup>
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G		鉄筋露出	m
H		鉄筋腐蝕箇所	箇所
I		金属腐所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K		コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



2F天井伏図

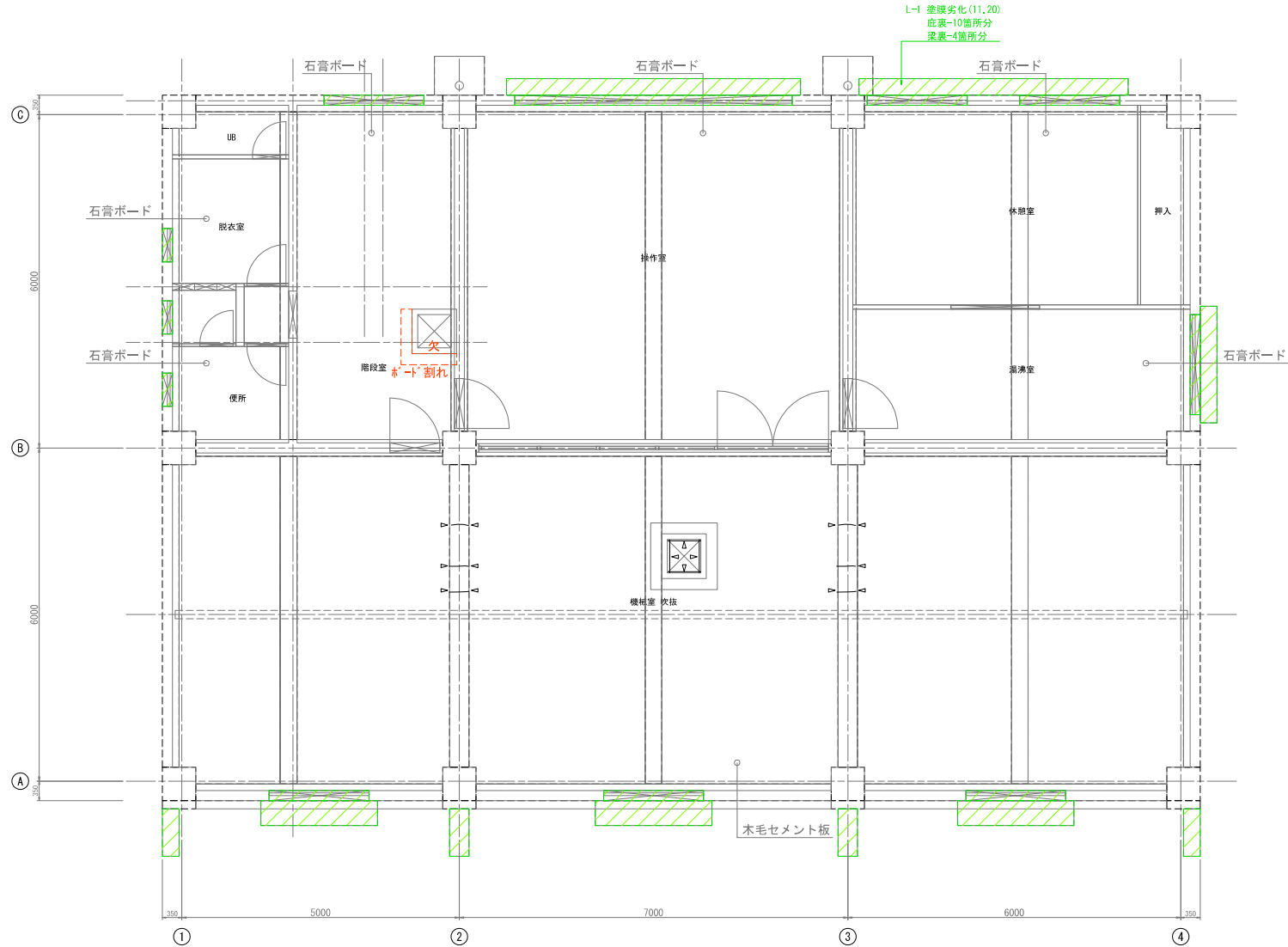
S=1/40

工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-18】 2号取水機棟伏図 (2)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	26 / 33
会社名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計			補修内容
事前調査	全面 (GAD測定)	= 11.2m <sup>2</sup>	目視+打診+マーキング+計測
塗膜の劣化	L-1	= 11.2m <sup>2</sup>	水洗い(デッキブラシ)+高圧洗浄機+系適合塗料塗り+可とう形改修塗料RE (厚付け ふっ素)
ボード割れ		= 1箇所	□450×900石膏ボード 2枚

※ 既設外壁仕上げ塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B		タイル浮き	m <sup>2</sup>
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20~1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G		鉄筋曝露長	m
H		鉄筋曝露箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K		コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



3F天井伏図

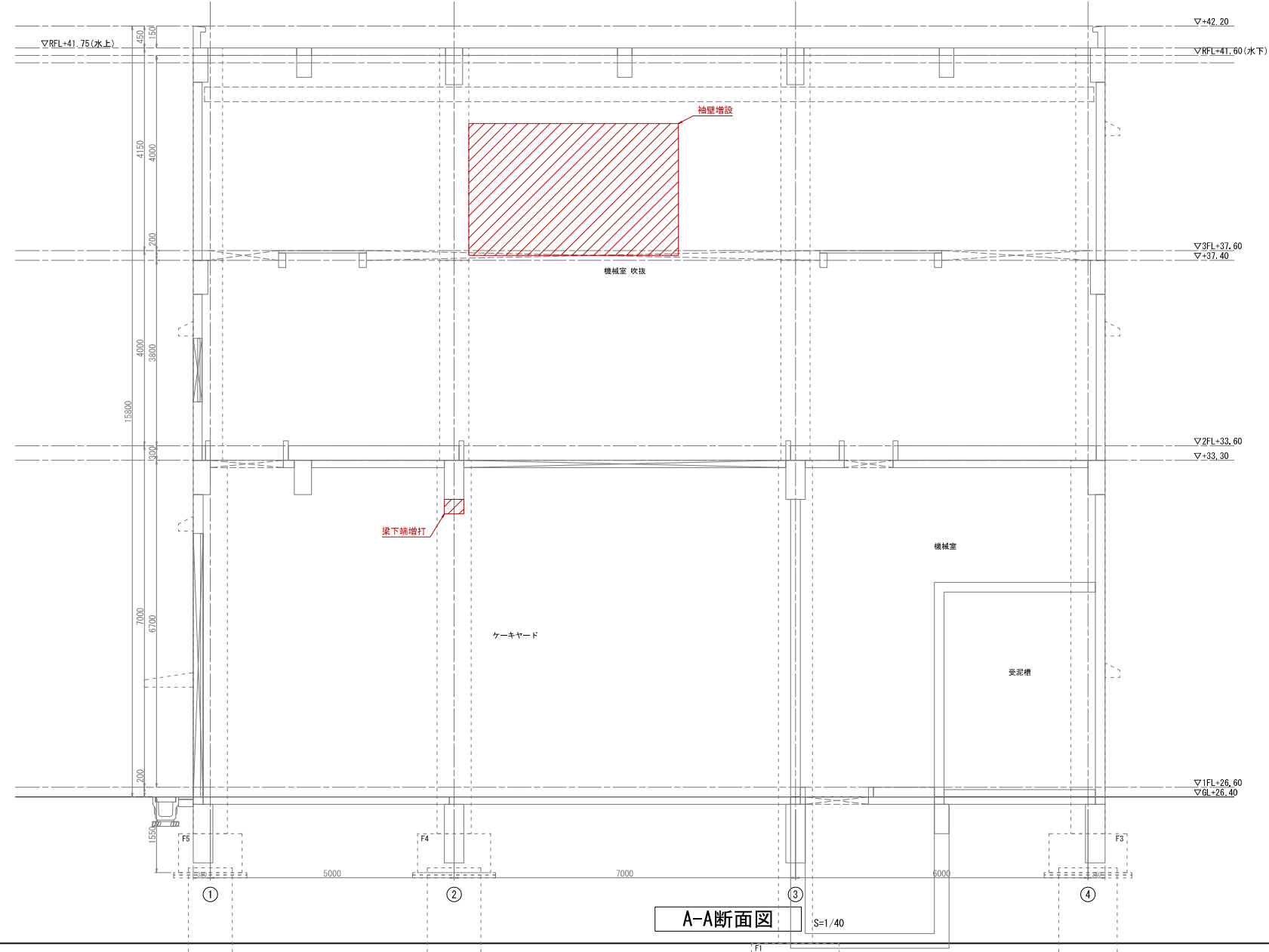
S=1/40

工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-19】 2号取水機棟伏図 (3)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	27 / 33
会社名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計	補修内容
事前調査	目視・打診・マーキング・計測

※ 既設外壁仕上げ塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	㎡
B		タイル浮き	㎡
C		ひび割れ（間隔 0.20mm未満）	m
D		ひび割れ（間隔 0.20～1.0mm未満）	m
E		ひび割れ（間隔 1.0mm以上）	m
F		剝離・欠損	箇所・㎡・m
G		鉄筋暴露長	m
H		鉄筋暴露箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	㎡
K		コンクリートのジャンカ	㎡
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

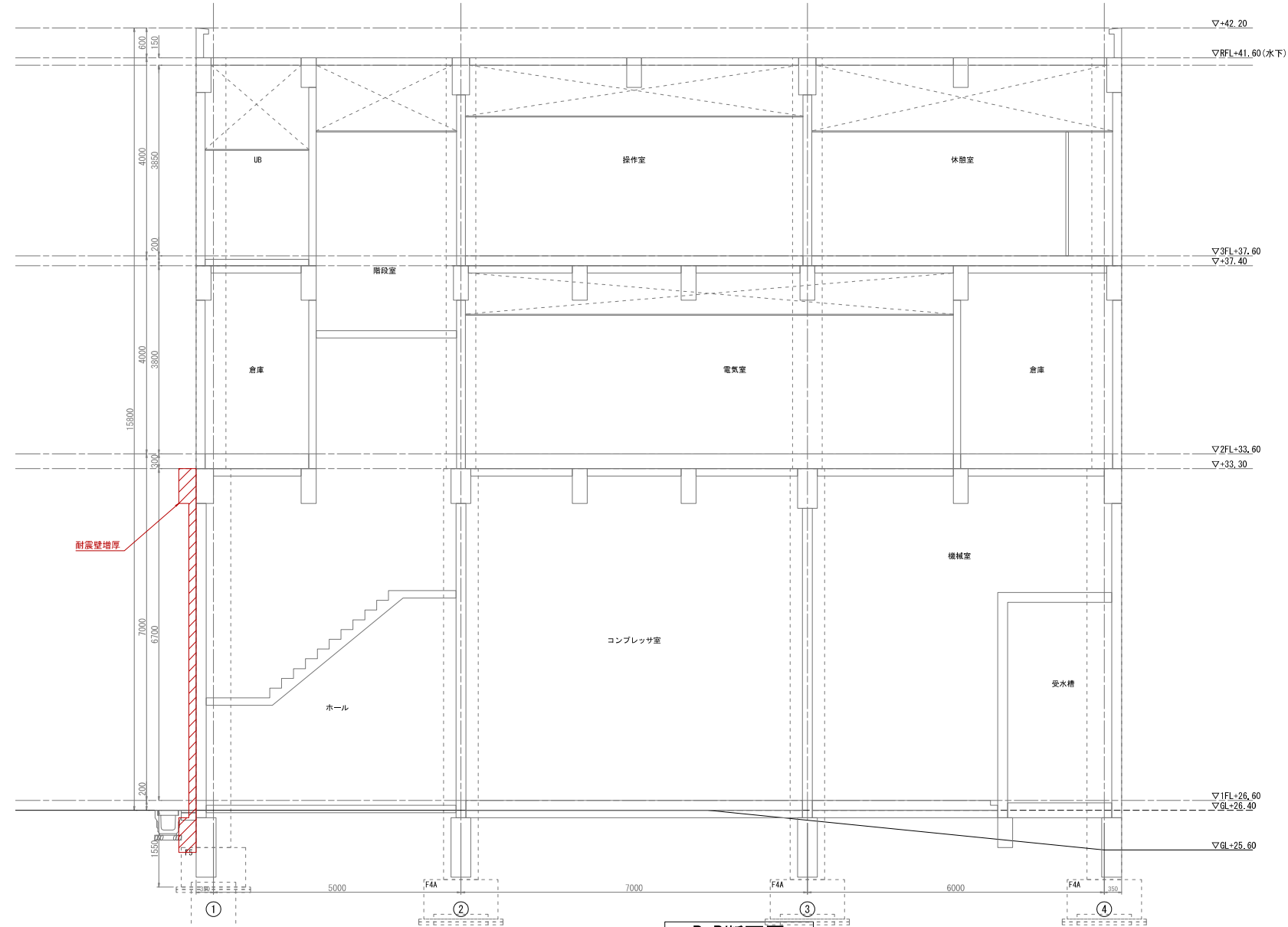


工 事 名	東園浄水場 2号取水機械 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-20】 2号取水機械断面図(1)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮 尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	28 / 33
食 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計	補修内容
事前調査	= m2 目視・打診・マーキング・計測

※ 既設外壁仕上げ塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B		タイル浮き	m <sup>2</sup>
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20～1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G		鉄筋露出	m
H		鉄筋腐蝕箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K		コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



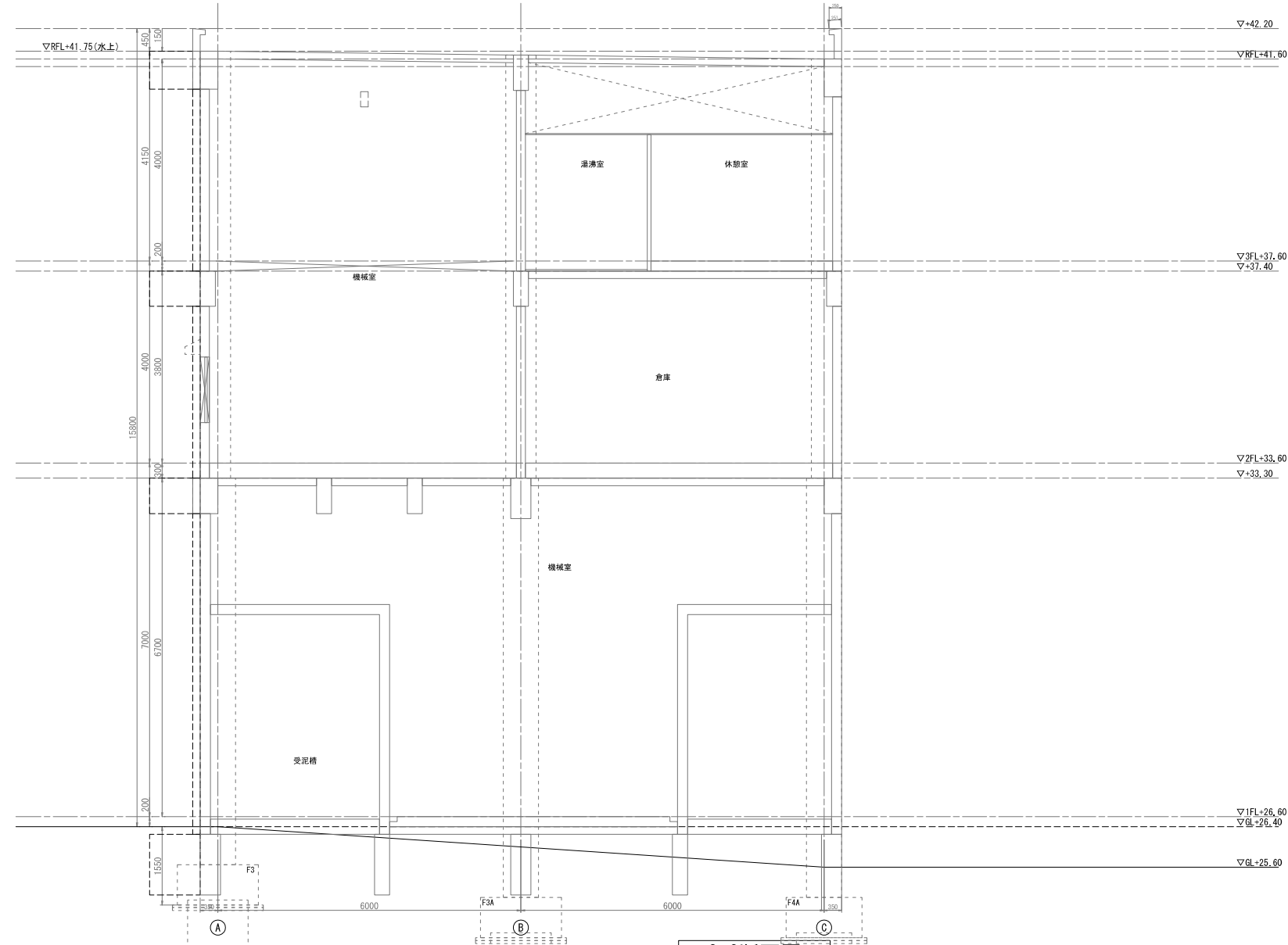
B-B断面図 S=1/40

工事名	東国浄水場 2号取水機械 耐震補修工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-21】 2号取水機械断面図(2)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	29 / 33
会社名	春日那珂川水道企業団		
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計	補修内容
事前調査	目視・打診・マーキング・計測

※ 既設外壁仕上げ塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	㎡
B		タイル浮き	㎡
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20～1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・㎡・m
G		鉄筋曝露長	m
H		鉄筋曝露箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	㎡
K		コンクリートのジャンカ	㎡
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



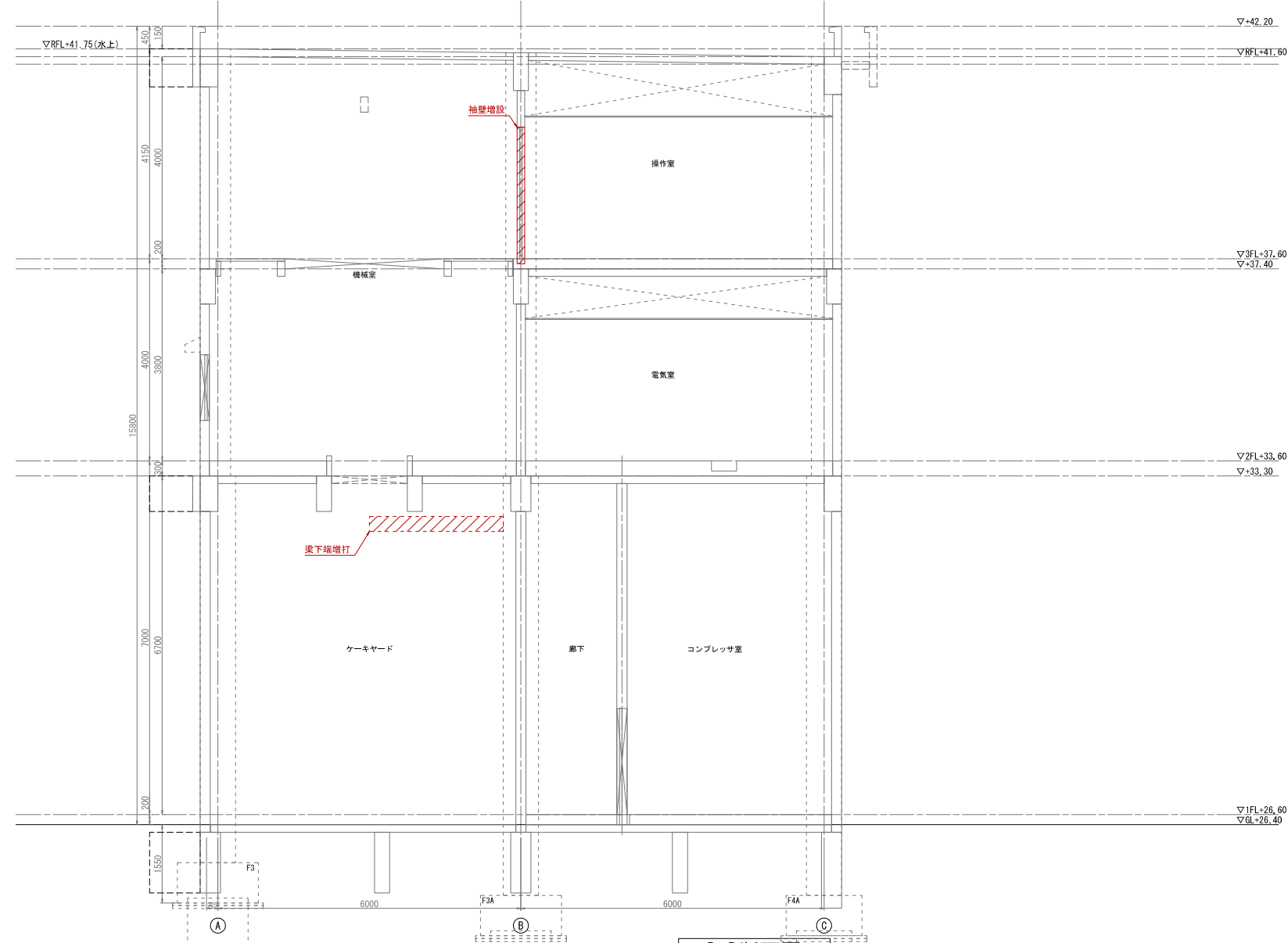
C-C断面図 S=1/40

工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-22】 2号取水機棟断面図(3)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	30 / 33
会社名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計	補修内容
事前調査	= m2 目視・打診・マーキング・計測

※ 既設外壁仕上げ塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B		タイル浮き	m <sup>2</sup>
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20～1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G		鉄筋曝露長	m
H		鉄筋曝露箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K		コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-

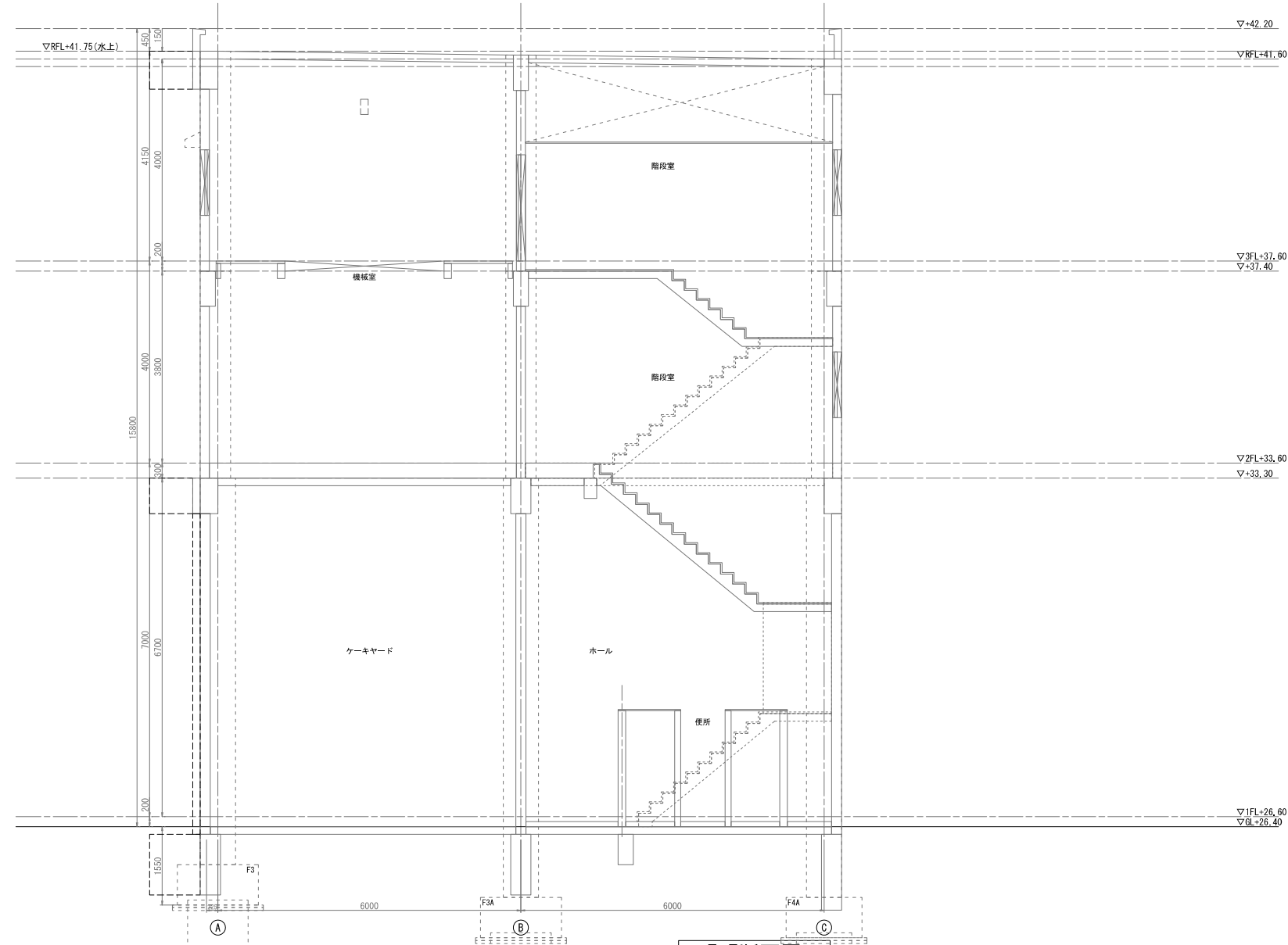


工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-23】 2号取水機棟断面図 (4)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	31 / 33
会社名	春日那珂川水道企業団		
事業者名	春日那珂川水道企業団		

補修数量集計	補修内容
事前調査	= - m2 目視・打診・マーキング・計測

※ 既設外壁仕上げ塗材にアスベストの含有が確認されたため、外壁の改修に当たっては、飛散防止に十分留意すること。

符号	記号	損傷部名称	単位
A		モルタル浮き	m <sup>2</sup>
B		タイル浮き	m <sup>2</sup>
C		ひび割れ (間隔 0.20mm未満)	m
D		ひび割れ (間隔 0.20～1.0mm未満)	m
E		ひび割れ (間隔 1.0mm以上)	m
F		剥離・欠損	箇所・m <sup>2</sup> ・m
G		鉄筋露出	m
H		鉄筋腐蝕箇所	箇所
I		金属箇所	箇所
J		亀甲状ひび割れ	m <sup>2</sup>
K		コンクリートのジャンカ	m <sup>2</sup>
-		遊離石灰	-
-		塗膜剥がれ・塗膜浮き	-



E-E断面図

S=1/40

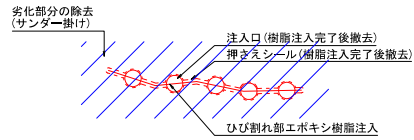
工事名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図面名	【劣化補修図-24】 2号取水機棟断面図(5)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮尺	1/40 (A1) 1/80 (A3)	図面番号	32 / 33
会社名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		



## 補修要領図(参考図) S = NON

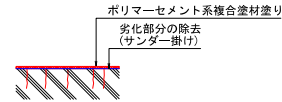
### ひび割れ補修

#### ひび割れ 幅0.2mm以上 ひび割れ補修(自動式低圧樹脂注入工法)

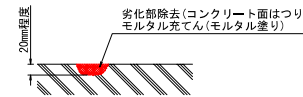


※ドリル穿孔等は、湿潤状態を保ちアスベスト(粉じん)が飛散しないよう十分留意すること。

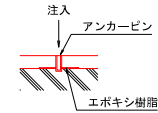
#### ひび割れ 幅0.2mm未満 亀甲ひび割れ



#### はく離補修 樹脂入モルタル充てん

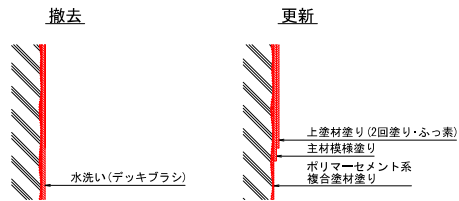


#### モルタル浮き補修 アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入(0.04m2/穴程度)



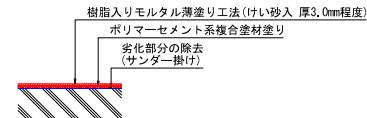
### 外壁改修

#### 可とう形改修塗材RE(厚付け仕上げ)

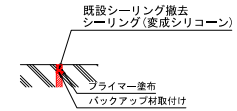


注1 既存塗膜には石綿が含まれるため、手工具ケレン等は、湿潤状態にて行うこと。

#### モルタル面の劣化



#### 目地シーリング劣化 屋外・建具廻り



工 事 名	東国浄水場 2号取水機棟 耐震補強工事及び劣化補修工事		
図 面 名	【劣化補修図-共通】 劣化補修要領図(参考図)		
作成年月	令和 8 年 1 月		
縮 尺	1/100(A1) 1/100(A3)	図面番号	33 / 33
食 社 名			
事業者名	春日那珂川水道企業団		